

受験番号		氏 名		クラス		出席番号	
------	--	-----	--	-----	--	------	--

試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

2012年度 第 2 回 全統マーク模試問題

公 民 (2 科目 200点 120分
1 科目 100点 60分)

2012年 8 月実施

この問題冊子には、公民の「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理，政治・経済」の 4 科目を掲載しています。解答する科目を間違えないよう選択しなさい。

注 意 事 項

- 1 解答用紙は、「地理歴史・公民(第 1 解答科目)」と「地理歴史・公民(第 2 解答科目)」の 2 種類があります。1 科目のみを選択する場合は、地理歴史・公民(第 1 解答科目)解答用紙に解答しなさい。

解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。必要事項欄及びマーク欄に正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

① 受験番号欄

受験票が発行されている場合のみ、必ず受験番号(数字及び英字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。

② 氏名欄，高校名欄，クラス・出席番号欄

氏名・フリガナ，高校名・フリガナ及びクラス・出席番号を記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、マーク欄にマークしなさい。

マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0 点となることがあります。

解答科目については、間違いのないよう十分に注意し、マークしなさい。

- 2 出題科目，ページ及び選択方法は，下表のとおりです。

出 題 科 目	ページ	選 択 方 法
現 代 社 会	2～37	左の 4 科目及び地理歴史 B (別冊子) の 3 科目のうちから、1 科目又は 2 科目 [*] を選択し、解答しなさい。 [*] 2 科目を選択解答する場合は、「倫理」と「倫理，政治・経済」及び「政治・経済」と「倫理，政治・経済」の組合せ受験はできません。
倫 理	38～69	
政治・経済	70～99	
倫理，政治・経済	100～130	

なお，第 1 解答科目を指定している大学については，第 1 解答科目の成績を用いて合格可能性評価を行うので，注意して選択しなさい。

- 3 この注意事項は，問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

河合塾

現代社会

(解答番号 ~)

第1問 次の文章を読み、下の問い(問1～8)に答えよ。(配点 22)

㉑日本国憲法下の政治制度においては、国と地方では代表制のあり方が異なっている。国の場合、国民が直接選挙する㉒国会議員で構成される国会を、国権の最高機関とする一元的な代表制が採用されている。そして、基本的には㉓国会における多数派が㉔内閣を構成することになる。こうした議院内閣制の下では、権力の抑制機能という点からすると、政権を担う与党に対する野党のけん制機能が重要となる。

これに対し地方の場合は、地方議会の議員も地方自治体の首長も、住民がそれぞれ直接選挙する二元的な代表制が採用されている。このような二元的な代表制の場合、議決機関である地方議会と執行機関である首長は、ともに住民代表機関として対等の関係にたつ。そこでは、議決機関と執行機関との間に国とは異なる形で㉕抑制と均衡の関係が働くことになる。

国と地方とでは、このように異なる代表制が採用されているが、日本国憲法や地方自治法において、国・地方のいずれにあっても、権力の暴走を排除しつつ、㉖民意をくみ上げて、国民あるいは住民の意思に基づいた政治が行われるように、それぞれ制度的枠組みが準備されている。しかし、憲法や地方自治法の制定から60有余年の時を経た現在、法の理念から㉗政治的現実がかい離する現象もみられるようになってきた。そのため、国会改革、行政改革、㉘地方分権改革が推進され、従来の制度の見直しが行われている。

問1 下線部㉔に関連して、憲法改正に関する日本国憲法もしくは国民投票法の規定についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

1

- ① 各議院の総議員の過半数の賛成があれば、国会は憲法改正を国民に発議することができる。
- ② 憲法改正が承認されるためには、国民投票において、その過半数の賛成が必要である。
- ③ 日本国内に住所を有する満20歳以上の者であれば、国籍にかかわらず、憲法改正の国民投票の投票資格を有する。
- ④ 憲法改正について国民の承認を経たときは、直ちに内閣総理大臣が国民の名でこれを公布する。

問2 下線部㉕に関連して、日本の国会あるいは国会議員についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

2

- ① 国会での法律案の実質的審議は、専門分野ごとに設置される委員会ではなく、本会議で行われている。
- ② 衆議院で可決し参議院が否決した予算を成立させるためには、衆議院は出席議員の3分の2以上の多数で再可決する必要がある。
- ③ 衆議院の解散中、国に緊急の必要があるときは、内閣は参議院の緊急集会を求めることができる。
- ④ 国会議員は、憲法上、国庫から相当額の歳費を受けることが保障されており、在任中の減額は禁止されている。

現代社会

問 3 下線部㉔に関連して、国会を構成する各議院には、それぞれ議院の運営や内部組織について、他の議院や他の機関から干渉を受けることなく自主的に決定し、自ら運営していく権能が認められている。こうした権能の例として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① 法律案は、国会以外の機関の関与を必要とすることなく、両議院の意思が合致したときに、法律となる。
- ② 国会は、罷免の訴追を受けた裁判官を裁判するため、両議院の議員で組織する弾劾裁判所を設けることができる。
- ③ 両議院の議員の資格は、人種、信条、性別、社会的身分、門地、教育、財産または収入によって差別してはならない。
- ④ 各議院はそれぞれ、院内秩序をみだした議員に対して、議決により除名を含む懲罰を科すことができる。

問 4 下線部㉕に関連して、日本の内閣あるいは内閣総理大臣についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① 内閣総理大臣は、国会の同意なしに、任意に国務大臣を罷免することができる。
- ② 内閣総理大臣は、国務大臣の過半数を国会議員以外の者から任命しなければならない。
- ③ 一部の国務大臣の反対などによって閣議決定ができない場合、憲法上、内閣は総辞職しなければならない。
- ④ 憲法上、国会が「唯一の立法機関」として立法権を独占する地位にあるため、内閣は国会に法律案を提出することができない。

問5 下線部㉔に関連して、次の文章は民主主義の基本原理の一つである権力分立の原理について述べたものである。文章中の **A** ～ **C** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 **5**

権力分立の原理は、市民革命期に出された **A** が「権利の保障が確保されず、権力の分立が定められていないすべての社会は憲法をもつものではない」と述べているように、立憲政治に不可欠な要素であり、現在、多くの国で採用されている。例えばアメリカの大統領制では、**B** の権力分立論から大きな影響を受けて、厳格な三権分立制が採用されている。これに対し社会主義国の政治制度では、民主主義的権力集中制(民主集中制)が採用されることが多く、中国では、憲法上、国家の最高機関である **C** に権力が集中している。

- | | | | |
|---|--------------|-----------|------------|
| ① | A 人及び市民の権利宣言 | B ブライス | C 国務院 |
| ② | A 人及び市民の権利宣言 | B ブライス | C 全国人民代表大会 |
| ③ | A 人及び市民の権利宣言 | B モンテスキュー | C 国務院 |
| ④ | A 人及び市民の権利宣言 | B モンテスキュー | C 全国人民代表大会 |
| ⑤ | A 世界人権宣言 | B ブライス | C 国務院 |
| ⑥ | A 世界人権宣言 | B ブライス | C 全国人民代表大会 |
| ⑦ | A 世界人権宣言 | B モンテスキュー | C 国務院 |
| ⑧ | A 世界人権宣言 | B モンテスキュー | C 全国人民代表大会 |

現代社会

問 6 下線部⑥に関連して、日本において地域住民の意思を問う仕組みに関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 住民の意見を地域行政にいかすため、パブリックコメント(意見公募手続)を実施している地方自治体がある。
- ② 住民による条例の制定・改廃請求は、監査委員に対して行われ、住民投票においてその過半数の同意があれば、その条例が制定・改廃される。
- ③ 副知事や教育委員は、住民による直接選挙で選出されるので、解職を求める直接請求の対象に含まれる。
- ④ 住民投票条例に基づく住民投票の結果には法的な拘束力があるので、首長や地方議会はその投票結果に従わなければならない。

問 7 下線部⑧に関連して、政府の役割の増大に伴って次第に行政権の肥大化が顕著となってきた。日本における行政権の肥大化を示す現象や行政の民主化をめぐる動向・制度についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 地方自治体の中には、行政に対する苦情を処理し、調査や是正勧告などを行うオンブズマン(行政監察官)を設けているところもある。
- ② 情報公開法に基づいて、個人が特定できる情報など一部の情報を除き、誰でも、中央省庁が保有する行政文書の開示を請求できる。
- ③ 行政手続法は、行政権の肥大化を抑制することを目的に、行政指導の実施を禁止している。
- ④ 法律では大枠を定め、必要な細則については行政機関が定める、いわゆる委任立法がみられる。

問 8 下線部⑨に関連して、日本において、1990年代以降に実施された地方分権改革についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

8

- ① 都道府県が地方債を発行する場合、かつては総務大臣による許可を必要としたが、こうした許可制は廃止され、事前協議制に改められた。
- ② 国の指揮監督の下におかれる事務が多かった従来のある方が見直され、地方自治体が自主的に処理する事務の占める比重が高まった。
- ③ 地方税法に具体的な定めのない法定外目的税を、法定の手続を経て地方自治体が条例で独自に設けることができるようになった。
- ④ 地方分権を推進するため、地方自治体の事務に対する国の権力的関与の違法性などを審査する国地方係争処理委員会が廃止された。

第2問 二人の大学生(A, B)による次の会話文を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

A: アラブ世界で起きている独裁政権に対するデモや抗議活動のことを知ってる?

B: 「㉔アラブの春」のこと? 新聞やテレビでよく取り上げられているね。SNS (ソーシャル・ネットワーク・サービス) の普及が抗議活動を急速に拡大させたらしいね。

A: 20年余り前の東欧諸国で起こった民主化運動のときも、㉕西側の衛星放送がもたらす「情報」が大きな役割を果たしたらしいけど、似ているよね?

B: うーん。情報の果たした役割という点では似ているけど、違いも大きいと思うな。東欧革命のときは、民主化すれば豊かな社会ができると信じて、人々は政権打倒に立ち上がったけど、今回は民主化後に目指される社会像がみえてこないもの。もう少し状況を見守って㉖情報を集める必要があると思うな。

A: 確かにそうかもしれない。東欧革命のときとは世界情勢が違っていることが関係しているのじゃないかな。今の西側諸国は財政・金融危機に陥っていて、民主化すれば繁栄がもたらされるなんて、とても思えない状況だから。悲観モードが漂っているよね。

B: 僕はそもそも SNS に懐疑的なんだ。情報通信技術の発達には体制打倒を目指す市民の組織化には役立っていると思うけれど、㉗民主的な社会システムを積極的に構築するという点では、あまり期待できないのではないかな。SNS は、市民全体にかかわる一つの問題について議論して、意見を集約するのが苦手なもの。

A: そうは言っても、現代社会においては情報通信技術を無視することもできないから、僕たちは公共空間や民主主義を形成するのに、それらを㉘どう利用すべきかを考えていかないといけないんじゃないかな。

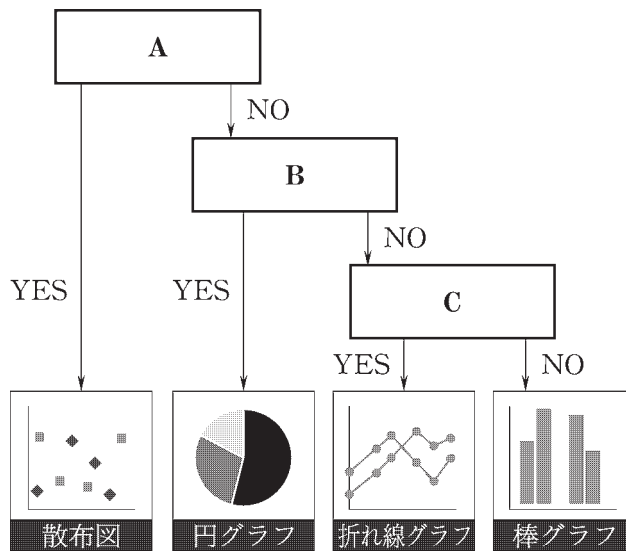
問1 下線部㉔に関連して、イスラーム世界に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① イスラーム教は、唯一神アッラーへの絶対的帰依を説く教えであるため、いかなる分派も存在しない。
- ② イスラーム教の聖典クルアーン(コーラン)は、神の子ムハンマド(マホメット)が人類を救済するために示した啓示を弟子が書き記したものである。
- ③ イスラーム教は、信仰生活と日常の生活とを厳格に分離する宗教なので、宗教が日常生活を規律することはない。
- ④ 近年、「ジャスミン革命」と呼ばれるチュニジアから始まった民主化運動がアラブ諸国に拡大し、エジプトやリビアでも独裁政権が崩壊した。

問2 下線部㉕に関連して、新聞やテレビなどのマスメディアに関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① マスメディアは、不特定多数の者に同じような情報を大量に伝達するので、人々の考え方や行動の画一化をもたらすという指摘がある。
- ② マスメディアのほとんどが営利企業なので、視聴率を上げたり販売部数を伸ばしたりするために、センセーショナリズムに走ることがある。
- ③ マスメディアは、「第四の権力」と呼ばれるように政治的影響力が大きいため、日本では報道に関し行政機関による検閲が行われている。
- ④ マスメディアが提供する情報などを通じて、他国の人々や文化に対するステレオタイプが形成されることがある。

問3 下線部㉔に関連して、収集したデータをグラフ化することは、情報の理解を深めるのに有効である。次の図は、代表的なグラフ(散布図、円グラフ、折れ線グラフ、棒グラフ)から適切なグラフを選択するための判断手順の例を示したものであり、ア～ウはそれを判断する際の視点を示した問いである。その問いア～ウは、図のA～Cのどこに入るか。その組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 11



ア グラフ作成の元になる数値の時系列による変化を示したいか？

イ 全体の中での個々の項目の構成比を示したいか？

ウ 項目間の関連性をみたいか？

- | | | | |
|---|-----|-----|-----|
| ① | A—ア | B—イ | C—ウ |
| ② | A—ア | B—ウ | C—イ |
| ③ | A—イ | B—ア | C—ウ |
| ④ | A—イ | B—ウ | C—ア |
| ⑤ | A—ウ | B—ア | C—イ |
| ⑥ | A—ウ | B—イ | C—ア |

問4 下線部㊸に関連して、情報にかかわる日本の現状や法制度についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 通信傍受法が制定され、捜査機関は、令状なしにあらゆる犯罪捜査に際し、通信の傍受ができるようになった。
- ② 他人のコンピュータに不正にアクセスする行為自体を犯罪として処罰の対象とする不正アクセス禁止法が制定されている。
- ③ 住民基本台帳ネットワークシステム(住基ネット)により、全国民の住所、性別、所得、病歴などが一元的に管理されている。
- ④ 日本は世界最先端の IT 国家であり、光ファイバー敷設^{ふせつ}をはじめとする情報インフラの整備はすでに完了し、新たな整備の必要はなくなっている。

問5 下線部㊹に関連して、情報社会に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① いつでもどこでもコンピュータやネットワークなどを利用できる社会を、ユビキタス社会と呼ぶことがある。
- ② プライバシーの権利は、私生活をみだりに公開されない権利を意味するだけでなく、自己に関する情報を自らコントロールする権利をも意味すると考えられている。
- ③ 情報通信ネットワークの発達により、そのネットワークを利用し、自宅や自宅近くの小さな事務所を仕事場として事業を行う SOHO が注目されている。
- ④ メディアを活用できる能力や、情報の真偽を批判的に読み解いて必要な情報を引き出せる能力をアカウントビリティと言う。

第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～8)に答えよ。(配点 22)

現在でも、「日本的経営」など①高度経済成長期に形成された構造が、日本経済の特徴としてあげられることがある。しかし、高度経済成長期にみられた現象は、その後大きく変化し、むしろ1980年代以降に形成された構造が現在の日本経済を特徴づけていると言ってもよいほどである。

例えば、②経済のサービス化・ソフト化という現象が注目されるようになったのは、1980年代のことだった。その中で、③中小企業にもベンチャービジネスの登場などの新しい動きが生まれた。また、日本企業の海外進出が急速に進展したのは、④1985年のプラザ合意がきっかけだった。さらに、その後の不況に対処するための金融緩和政策や、「財テク」と呼ばれた企業の経営手法が、1980年代後半から始まる⑤バブル景気を生み出した。一方、国際的には1986年にGATT(関税と貿易に関する一般協定)のウルグアイラウンドが開始され、コメの部分的市場開放などを通じて⑥農業部門も国際競争とは無縁ではなくなり、それは食の安全の問題への関心も高めた。

その後、⑦バブル崩壊後の「失われた10年」とも「失われた20年」とも言われる長期の景気低迷の中で、景気対策と高齢社会への対応で財政支出が増大し、その一方で税収は頭打ちとなったため、財政赤字は拡大し続けた。そして、国内外の要因によって物価の下落が続く、不況とデフレが悪循環するデフレスパイラルという現象もみられるようになった。これらの問題も、今日まで解決されないまま残されている。

このような1980年代以降の構造変化が一因となって、世界第2位だった日本の⑧国内総生産(GDP)は、2010年に中国に逆転され第3位に後退した。最近も、家電メーカーの純損益が軒並み赤字になるなど、日本経済を取り巻く環境は依然として厳しい。日本経済の生き残りのためには、国際競争の激化と産業構造の転換への的確な対応が求められている。

問 1 下線部㉔に関連して、高度経済成長の要因についての記述として**適当でない**ものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 高度経済成長が始まったところから、政府は基幹産業の重点復興を図る傾斜生産方式を採用するなど、積極的な産業保護政策を推進した。
- ② 企業は、海外から積極的に新技術を導入するとともに、高い貯蓄率に支えられて設備投資のための資金を金融機関を通じて調達することができたため、技術革新が進展した。
- ③ 高度経済成長が始まったところには若年労働力が豊富に存在し、欧米に比べて低賃金で、しかも質の良い労働力が供給された。
- ④ 原油などの資源や原材料を安価に輸入することができた上に、高度経済成長期の後半になると、工業製品の輸出が順調に拡大した。

問 2 下線部㉕のような産業構造の転換とともに生じた動きについての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① 鉄鋼業などの資本集約型産業と比べて、巨大な設備を必要とし資源やエネルギーを大量に消費する半導体やコンピュータの生産などの先端技術産業が、日本の主力産業となった。
- ② 情報産業や流通産業など、物的な財を生産しない産業部門が大きな付加価値を生み出すようになった。
- ③ 経済活動の中で知識や情報の果たす役割が大きくなったため、これを原則として私有財産として認めず、社会全体の共有財産とするようになった。
- ④ 製造業などの第二次産業に比べて、サービス業などの第三次産業は省力化が容易なため、サービス化の進展は雇用の縮小につながった。

現代社会

問 3 下線部㉓に関連して、中小企業の現状についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 下請け企業など大企業に依存する中小企業だけでなく、競争力のある技術や独自の市場をもつことによって成長する中小企業も少なくない。
- ② 会社法が制定され、中小企業の経営の安定のために株式会社の設立に必要とされる最低資本金の額が引き上げられた。
- ③ 製造業の従業者数に占める中小企業の割合は3割をわずかに超える程度だが、製造品出荷額では中小企業が7割以上を占めている。
- ④ 中小企業でも株式発行を通じた資金調達が容易に行えるように、大企業と同じ条件で証券取引所への上場が認められるようになった。

問 4 下線部㉔に関連して、プラザ合意やその影響に関する記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① プラザ合意による円高で、日本は貿易収支の赤字と財政赤字という「双子の赤字」に悩まされることになった。
- ② プラザ合意以前にはIMF(国際通貨基金)加盟国は固定為替相場制を採用していたが、この合意を契機に変動為替相場制に移行した。
- ③ プラザ合意に基づいて、世界経済に影響力をもつアメリカの経済状況を改善するために、主要国がドル安の方向に誘導するための市場介入を行った。
- ④ プラザ合意に参加した8か国(G8)は、これを契機に、その後も毎年サミット(主要国首脳会議)を開いて政策の協調を図るようになった。

問5 下線部㉔に関連して、バブル経済期の日本経済の動向についての記述として
適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① 好況を背景として個人消費が拡大し、高額商品や贅^{ぜい}沢なサービスへの浪費などの社会現象が話題を呼んだ。
- ② 金融緩和の結果、銀行が多くの余剰資金を抱えるようになり、企業への融資を積極的に拡大した。
- ③ 拡大するレジャー需要を見込んで、地方自治体が民間企業と共同でリゾート開発を行うことが盛んになった。
- ④ 株や土地の急速な値上がりによって、資産をもつ者ともたない者との経済格差は縮小した。

現代社会

問 6 下線部①に関連して、農業や食生活を取り巻く環境の変化に対応する考え方を示した次の記述A～Dと、それに伴って生まれた制度や運動などの名称ア～カの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。

19

- A どの産地で誰が生産したかなど、農産物の生産や流通の履歴を追跡できるようにすべきである。
- B 大規模な農業関連企業や外食産業が、人々の健全な食生活を破壊する恐れがあるので見直すべきである。
- C 農業には、農産物の供給だけでなく自然環境の保全や文化の伝承など、もっと多面的な機能を求めるべきである。
- D 「地産地消」を心がければ、食生活の改善だけでなく、輸送用エネルギーの削減を通じて環境保全にも寄与できる。

ア トレーサビリティ・システム

イ スローフード

ウ エコ・ツーリズム

エ リサイクル

オ フード・マイレージ

カ ミニマム・アクセス

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ① | Aーア | Bーイ | Cーオ | Dーカ |
| ② | Aーア | Bーイ | Cーウ | Dーオ |
| ③ | Aーア | Bーエ | Cーイ | Dーカ |
| ④ | Aーア | Bーエ | Cーウ | Dーオ |
| ⑤ | Aーウ | Bーイ | Cーオ | Dーカ |
| ⑥ | Aーウ | Bーイ | Cーア | Dーオ |
| ⑦ | Aーウ | Bーエ | Cーイ | Dーカ |
| ⑧ | Aーウ | Bーエ | Cーア | Dーオ |

問7 下線部⑧に関連して、1990年代初めにバブルが崩壊した後から現在までの間に日本経済に生じた動きとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

20

- ① 第2次石油ショックが起こり原油価格が上昇したため、日本の景気回復が一層困難となった。
- ② 回収困難な不良債権を抱える一般企業が増え、銀行はこれを救済するために資金の貸出しを大幅に増加させた。
- ③ 不況対策のために、2000年代に入ると一般会計予算に占める公共事業費の比率は急速に拡大を続け、財政改革の必要が主張されるようになった。
- ④ 1980年代から進んでいた規制緩和や民営化などの改革は、バブル崩壊後も行われてきた。

現代社会

- 問 8 下線部⑨に関連して、次の文章は GDP や経済成長率の算出について説明したものである。文章中の **A** ～ **C** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 **21**

GDP は国内の経済活動の水準を表すために、ある国の国内で 1 年間に生み出された **A** を合計して算出したものである。したがって、その国の国民や企業が海外で行った生産活動の成果である **B** は含まれない概念である。この GDP を使って経済成長率を算出するとき、経済活動の規模は一定でも物価が上昇すれば名目 GDP は **C** 数値となるため、物価変動の影響を取り除いた経済成長の度合いをみる場合には、実質 GDP を使って算出する。

- | | | | |
|---|----------|-------------|-------|
| ① | A 生産物の総額 | B 海外から得た所得 | C 大きな |
| ② | A 生産物の総額 | B 海外から得た所得 | C 小さな |
| ③ | A 生産物の総額 | B 海外へ支払った所得 | C 大きな |
| ④ | A 生産物の総額 | B 海外へ支払った所得 | C 小さな |
| ⑤ | A 付加価値 | B 海外から得た所得 | C 大きな |
| ⑥ | A 付加価値 | B 海外から得た所得 | C 小さな |
| ⑦ | A 付加価値 | B 海外へ支払った所得 | C 大きな |
| ⑧ | A 付加価値 | B 海外へ支払った所得 | C 小さな |

(下書き用紙)

現代社会の試験問題は次に続く。

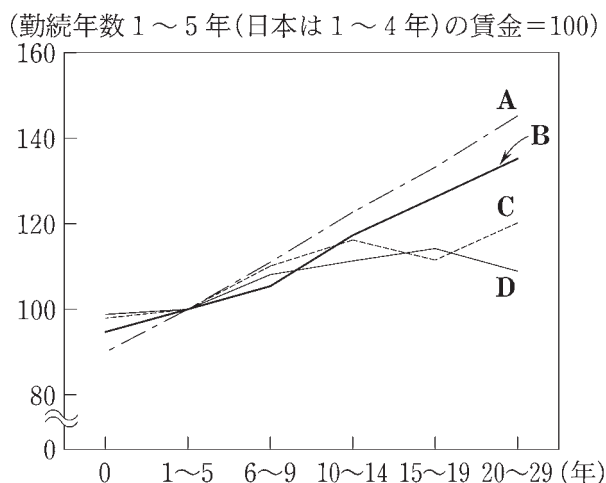
第4問 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

経済環境は、雇用情勢に大きな影響を与える。1990年代初めにはバブル経済の崩壊や経済のグローバル化の急速な進展などにより、日本の経済環境は大きく変化した。この厳しい経営環境の下で、企業は生き残りをかけ、リストラクチャリング(事業の再構築)を推進した。その結果、労働者の①賃金水準は低迷し、失業率も高止まりした。こうした雇用情勢の下で、弱い立場にある労働者の利益擁護をめざすのが労働組合である。

日本では、明治期から労働組合は存在していたが、団結権が法的に承認されるようになったのは、第二次世界大戦後のことである。GHQ(連合国軍総司令部)の指令に基づく労働の民主化の下で、②労働法制が整備されたこともあり、労働組合の活動は活発化した。そして、高度経済成長期には、労働組合は、労働者の雇用の安定化や賃金の上昇など労働者の地位の向上に寄与してきた。

しかし、今日の厳しい③雇用環境の下で、労働組合は十分な力を発揮しているとは言えないであろう。日本の労働組合のほとんどは正規労働者を中心に構成される企業別組合であるため、④就労形態の多様化や産業構造の変化に伴って、その組織率が低下傾向を示してきたことも、労働組合の弱体化につながっている。だが、今日でも、雇用の確保だけでなく、⑤女性労働者をめぐる問題やワークライフバランスの確保など、労働者の利益を代弁して雇用環境の改善を目指す労働組合の役割は、いささかも失われてはいないだろう。

問1 下線部②に関連して、次の図は、主要国の製造業における女性の勤続年数別の賃金格差を示したもので、縦軸は勤続年数1～5年(日本は1～4年)の賃金を100とした賃金水準、横軸は勤続年数を示している。この図についての下の記述ア～ウをもとに、図中のA～Dに当てはまる国名の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 22



(注) 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」(2006)および EU “Structure of Earnings Statistics 2006” により作成。

ア 日本とドイツは、いずれも勤続年数が長くなるにつれて賃金が一貫して上昇している。

イ 勤続年数1～5年(日本は1～4年)の賃金と20～29年の賃金を比べると、ドイツが、最も格差が大きい。

ウ フランスは、勤続年数が20年以上になると賃金が低下している。

- | | | | | |
|---|--------|--------|--------|--------|
| ① | A ドイツ | B 日本 | C イギリス | D フランス |
| ② | A 日本 | B イギリス | C フランス | D ドイツ |
| ③ | A イギリス | B 日本 | C ドイツ | D フランス |
| ④ | A ドイツ | B 日本 | C フランス | D イギリス |
| ⑤ | A フランス | B イギリス | C ドイツ | D 日本 |
| ⑥ | A 日本 | B ドイツ | C イギリス | D フランス |

現代社会

問2 下線部⑥に関連して、労働基準法の内容についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① 使用者は、労働者に一週当たり2日の休日を与えることを義務づけられている。
- ② 使用者は、労働条件に関し、国籍や信条、社会的身分を理由とする差別的取扱いをしてはならない。
- ③ 使用者は、高齢者に深夜労働を命じてはならない。
- ④ 使用者は、セクシャルハラスメントの防止対策を行うことを義務づけられている。

問3 下線部㉔に関連して、日本の雇用をめぐる現状および課題に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 24

- ① 障がい者の雇用の促進が求められているが、従業員の一定割合を障がい者雇用にあてることを義務づける法制度は存在しない。
- ② 有期の労働契約において、労働契約期間が満了したときに使用者が契約を更新せずに雇用関係を解消する「^{やといど}雇止め」が社会的な問題となった。
- ③ 高年齢者雇用安定法の改正により定年年齢が引き下げられたことを受けて、高齢者の所得保障の確保が課題となっている。
- ④ 出入国管理及び難民認定法が改正され、外国人の就労規制が撤廃され、いわゆる「単純労働」にも外国人が就労できるようになった。

問 4 下線部④に関連して、就労形態や雇用対策に関する次の用語 A～C と、その内容ア～ウとの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

25

A フレックスタイム制

B ワークシェアリング

C 裁量労働制

ア 労働者 1 人当たりの労働時間を短縮して社会全体の雇用の維持や創出を図ろうとすること

イ 始業時刻と終業時刻の決定を労働者本人の意思に任せる就業形態のこと

ウ 仕事の進め方を労働者の意思にゆだね、実際に働いた労働時間にかかわりなく、^{あらかじめ}予め定められた労働時間で働いたとみなす就業形態のこと

① A—ア B—イ C—ウ

② A—ア B—ウ C—イ

③ A—イ B—ア C—ウ

④ A—イ B—ウ C—ア

⑤ A—ウ B—ア C—イ

⑥ A—ウ B—イ C—ア

現代社会

問 5 下線部㉔に関連して、女性をめぐる労働法規についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

26

- ① 労働基準法には、産前・産後休暇を保障するなど、母性保護についての規定がある。
- ② 育児・介護休業法は、女性労働者に限って育児休業の取得を申し出ることができるとしている。
- ③ 男女雇用機会均等法は、募集や昇進などに関し、性別を理由とする差別的取扱いを禁止している。
- ④ 日本は女性差別撤廃条約を批准するなど、女性労働者の社会的地位の向上に取り組んできた。

(下書き用紙)

現代社会の試験問題は次に続く。

第5問 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

グローバル化の進展とともに、以前にもまして平和で安定した国際関係の確立が求められている。そうした中であって、㉠国際連合(国連)が果たすべき役割はきわめて重要である。

国連は、二度にわたる世界大戦の反省に立って、戦争の惨害から将来の世代を救い、国際社会の平和と安全を維持するために創設された。国連が経済、社会、文化、人権などの諸分野における活動を重視してきたのも、それら民主主義の基盤となる要素を国際的に強化することが、㉡平和で安全な国際社会を実現するために不可欠だと考えたからである。

しかしながら、こうした国連の取組みにもかかわらず、今日まで、㉢他国への侵略や地域紛争など、国際社会の平和と安全を破壊する行為が繰り返されてきたことは紛れもない事実である。国連憲章は、そうした場合を想定した㉣安全保障の仕組みを導入したものの、それが平和維持のために十分に機能してきたとは言い難い。国連憲章が定めたその仕組みは、大国の協調関係を前提にして構想されたものであるにもかかわらず、その前提自体が東西冷戦の進行によって国連創設後まもなく崩れてしまったからである。冷戦終結後は、以前に比べ大国が一致して行動する機会が増えてきたが、イラク戦争にみられるように、国連として必要な措置をとれなくなる事態も生じている。

そうした中で、㉤国連に加盟する各国には、どのような姿勢が求められるだろうか。各国は、アメリカや中国など大国の立場に同調するばかりではなく、独自のアイデアを示して、国際平和構築のためにイニシアティブを発揮することが必要であろう。また、その際、主権国家による枠組の中だけで行動するのではなく、様々な分野の NGO(非政府組織)との連携も重視しながら、平和の実現に努めていくべきではないだろうか。

問 1 下線部④に関連して、国際連合または国際連盟に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 国際連盟は、総会や理事会の決定について全会一致を原則としていたため、機動的な決定を行うことが困難であった。
- ② 国際連盟は、経済制裁などの非軍事的制裁しか行えず、侵略国などに対する効果的な制裁措置を講じることができなかった。
- ③ 国際連合では、安全保障理事会の手続事項以外の事項(実質事項)の決議に関して、常任理事国に拒否権が認められている。
- ④ 国際連合の信託統治理事会は、冷戦終結後の地域紛争の増大に伴い、活動の機会が増大している。

問 2 下線部⑤に関連して、国際裁判所に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 国際司法裁判所が裁判を開始するには、紛争当事国の同意が必要である。
- ② 国際刑事裁判所は、薬物や銃器の密輸、密航など、個人が犯した国際的な犯罪に関し管轄権を有する。
- ③ 国際司法裁判所には、国家だけでなく個人も訴えを提起することができる。
- ④ 国連の安全保障理事会の常任理事国は、5か国ともすべて、国際刑事裁判所の設立に関する条約を批准している。

現代社会

問3 下線部㉔に関連して、近年発生した地域紛争に関する記述として**適当でない**ものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① グルジアからの南オセチアの分離独立をめぐり、これを支持するロシアと認めないグルジアとの間で軍事衝突が発生した。
- ② スーダンでは、黒人・非イスラーム系を中心とする南部が、南スーダンとして分離・独立し、国連にも加盟した。
- ③ セルビアからの分離独立を求めていたコソボは、国連の暫定統治を経て独立を宣言した。
- ④ 長年にわたるイスラエルとの紛争が解決し、パレスチナは国連に国家として正式に加盟した。

問4 下線部㊤に関連して、次の文章は国際的な安全保障の仕組みをめぐる記述である。文章中の **A** ～ **C** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 **30**

国連は、対立する国家も参加して武力の不行使を約定^{やくじょう}し、これに違反する国家に対しては、集団的な制裁を加えることによって安全を維持しようとする **A** 方式を採用した。しかし、国連憲章が予定していた国連軍は今日まで結成されたことがない。そのため、湾岸戦争におけるように、**B** が軍事的制裁の措置を講じる例が少なくない。また、国連は、自国が攻撃されていなくても、同盟国に対する攻撃を自国に対する攻撃とみなして、その同盟国とともに共同防衛行動をとる **C** を認めているが、日本政府の見解によれば、憲法上、日本が **C** を行使することは禁止されている。

- | | | | |
|---|----------|---------|----------|
| ① | A 勢力均衡 | B 多国籍軍 | C 個別的自衛権 |
| ② | A 勢力均衡 | B 多国籍軍 | C 集団的自衛権 |
| ③ | A 勢力均衡 | B 平和維持軍 | C 個別的自衛権 |
| ④ | A 勢力均衡 | B 平和維持軍 | C 集団的自衛権 |
| ⑤ | A 集団安全保障 | B 多国籍軍 | C 個別的自衛権 |
| ⑥ | A 集団安全保障 | B 多国籍軍 | C 集団的自衛権 |
| ⑦ | A 集団安全保障 | B 平和維持軍 | C 個別的自衛権 |
| ⑧ | A 集団安全保障 | B 平和維持軍 | C 集団的自衛権 |

現代社会

問 5 下線部㊸に関連して、日本の安全保障をめぐる記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 核兵器を「もたず，作らず，もち込ませず」とする非核三原則は，安全保障の基本政策として憲法に規定されている。
- ② 自衛隊の最高指揮権は，文民である防衛大臣が有している。
- ③ 武力攻撃事態対処法などの有事法制が整備され，有事の際，自衛隊やアメリカ軍が日本国内で円滑に行動できる体制作りが進められた。
- ④ イラク戦争では，テロ対策特別措置法に基づき，アメリカ軍を軍事支援するため，イラクの戦闘地域に自衛隊が派遣された。

(下書き用紙)

現代社会の試験問題は次に続く。

第 6 問 次の文章を読み、下の問い(問 1 ～ 5)に答えよ。(配点 14)

現在の国際経済では、㉑企業が研究開発や生産、販売の拠点を世界中に展開したり、金融機関が世界的な規模で資金の調達や運用を行ったりしているように、経済活動が国境を越えて地球規模で行われるというグローバリゼーションの進展がみられる。このグローバリゼーションの進展によって世界市場における競争は激化し、さらに㉒新たに市場経済を導入した国々が世界市場に本格的に参入したことで、競争がより激しいものとなっている。

この競争を勝ち抜くために、㉓FTA(自由貿易協定)やEPA(経済連携協定)を締結して㉔貿易や投資の拡大を図ろうとする国が増えてきた。こうした締約国間の経済関係の深まりは、締約国以外の国に対する排外的な対応をもたらしたわけではない。むしろ、排外的な対応をとることは困難となってきた。なぜなら、グローバリゼーションの進展は世界市場での競争を激化させただけでなく、同時に諸国間の経済的な結びつきをより緊密なものにしたからである。この経済的な相互依存関係の深化によって、例えば、ギリシャの財政危機がギリシャ国内の問題やEU域内の問題にとどまらず、国際経済全体にかかわる深刻な問題となっているように、㉕ある国で経済的な困難が生じるとその影響は、瞬く間に世界中に伝播するようになった。そのため、諸国はひたすら自国の利益だけを追い求めるわけにはいかず、国際経済を安定させるために他の国々と協力することがますます重要になっている。

問1 下線部㉔に関連して、企業の海外への事業展開についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 32

- ① 日本では、工場や研究施設などが海外に移転することで国内の生産や雇用が減少する産業の空洞化が問題になっている。
- ② 日本の中小企業の中には、積極的に海外に進出することで生き残りを図る企業がある。
- ③ BRICS などの新興国を含む開発途上国では、現在までのところ、世界的な規模で事業を展開するような企業は育っていない。
- ④ 外国企業を誘致するために、税制上の優遇策を採用したり、社会資本の整備を進めたりする国がある。

問2 下線部㉕に関連して、社会主義諸国及び旧社会主義諸国の動向についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 中国では、経済発展によって国民の購買力が高まったことから自動車販売台数が増加して、年間国内新車販売台数が世界一になった年もある。
- ② ベトナムでは、ベレストロイカ(改革)と呼ばれる政策が採用され、市場経済の導入が図られてきた。
- ③ ロシアでは、ドイモイ(刷新)政策が推進され、外国資本の積極的な受け入れや民間企業の育成が図られている。
- ④ キューバでは、社会主義政権が崩壊したため、市場経済の導入が急速に進んでいる。

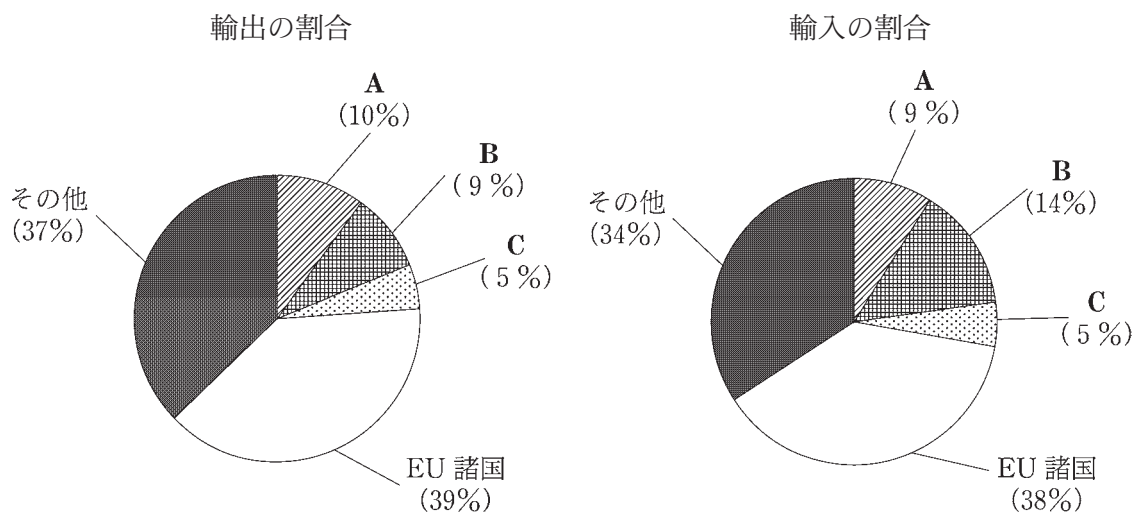
現代社会

問3 下線部㉔に関する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ
選べ。

34

- ① 日本がこれまでに結んできた EPA の相手国は，すべて東南アジアの国々である。
- ② 日本は，TPP(環太平洋パートナーシップ協定)への参加に消極的なアメリカに対して，交渉に加わることを強く求めている。
- ③ 開発途上国の多い南米やアフリカでは，地域的な経済統合を進める動きがみられない。
- ④ アメリカ，カナダ，メキシコの3か国は NAFTA(北米自由貿易協定)を締結して，貿易や投資の自由化を進めてきた。

問4 下線部④に関連して、次の図は2009年の世界の輸出と輸入に占める、日本、アメリカ、中国、EU 諸国、その他の国々の割合を示している。A～Cの国名の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 35



(注) EU 諸国は、エストニア、リトアニア、ラトビア、キプロス、マルタを除く22か国。
総務省統計局編『世界の統計』(2011年度版)により作成。

- | | | |
|----------|--------|--------|
| ① A 日本 | B アメリカ | C 中国 |
| ② A 日本 | B 中国 | C アメリカ |
| ③ A アメリカ | B 日本 | C 中国 |
| ④ A アメリカ | B 中国 | C 日本 |
| ⑤ A 中国 | B 日本 | C アメリカ |
| ⑥ A 中国 | B アメリカ | C 日本 |

現代社会

- 問5 下線部㉔に関連して、次の文章はアジア通貨危機に関する記述である。文章中の **A** ～ **C** に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 **36**

グローバリゼーションの進展によって国際的な資本移動が活発化し、海外の投資家からの資金が経済発展の見込まれる国へと大量に流入するようになった。しかし、資金の受入国の経済状況が悪化して、信用不安が高まると、海外の投資家は資金を引き上げるため、資金の受入れ国の通貨が **A** して、通貨危機が発生する。1997年の7月からこのような通貨危機がタイで発生したが、この通貨危機はタイ経済に大きな打撃を与えただけでなく、インドネシアや韓国などの他のアジア諸国にも波及していった。そのため、 **B** は通貨危機に陥った国に対して **C** を行った。

- | | | | |
|---|------|---------------|--------|
| ① | A 上昇 | B IMF（国際通貨基金） | C 金融支援 |
| ② | A 上昇 | B IMF（国際通貨基金） | C 直接投資 |
| ③ | A 上昇 | B WTO(世界貿易機関) | C 金融支援 |
| ④ | A 上昇 | B WTO(世界貿易機関) | C 直接投資 |
| ⑤ | A 下落 | B IMF（国際通貨基金） | C 金融支援 |
| ⑥ | A 下落 | B IMF（国際通貨基金） | C 直接投資 |
| ⑦ | A 下落 | B WTO(世界貿易機関) | C 金融支援 |
| ⑧ | A 下落 | B WTO(世界貿易機関) | C 直接投資 |

(下書き用紙)

倫 理

(解答番号 ~)

第1問 次の文章を読み、下の問い(問1～3)に答えよ。(配点 8)

いわゆる青年期に入ると、自分の気持ちをうまくコントロールできず、不安定な心理状態に陥ることがある。友人との付き合い方に苦慮したり、肉体的な成熟とともに顕著になる男性や女性としての様々な①欲求にうまく対処できず、思い悩んだりする。しかも、この時期には、それまで自分を庇護^{ひご}してくれていた両親などからある程度自立し、進路の選択を迫られるなど自らの生き方を自分の意思で決定していくことが求められるようになる。このように、②青年期には、数多くの試練が待ち受けている。

しかし、こうした試練は、青年が、いずれ大人として独り立ちし、社会の中で自己の能力を生かしていくうえで避けて通ることができないものである。いつまでも子ども扱いされることを望む人はいないだろう。「私はどのような人間で、③どのような形で自分という存在を社会に認めさせていけばいいのか」，こうした課題に真摯^{しんし}に取り組むことが求められる。青年期はいわば、はじめて人が自己と真剣に向き合う時期と言えるかもしれない。

問 1 下線部㉔の欲求に関連する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- ① マズローは、欲求をいくつかの階層に区分し、その最上位に自尊の欲求を位置づけた。
- ② 心の中に相反する欲求が同時に起こり、そのどちらを選ぶかで迷う心の状態を反動形成と言う。
- ③ 精神分析学を創始したフロイトは、人間の無意識の中に、欲求の源泉となる性的エネルギー(リビドー)を想定した。
- ④ 欲求が充足されずフラストレーションの状態が高じると、短絡的に他の人やものにあたりちらす防衛反応と呼ばれる行動が見られることがある。

問 2 下線部㉕に関連して、青年や青年期に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① レヴィンは、青年を、子どもの集団と大人の集団のいずれにも完全には属さない境界線上に位置する存在であるとした。
- ② エリクソンは、青年期を、大人としての社会的責任や義務を猶予されているモラトリアムの時期であるとした。
- ③ ルソーは、青年期を、一人の自立した男性や女性として生きるための「第二の誕生」の時期と位置づけた。
- ④ ハヴィガーストは、青年期の発達課題として、両親から精神的に自立するだけでなく、職業に就いて経済的にも自立することを挙げた。

倫 理

問3 下線部㉔に関連して、次の表は、職業の選択に関して、日本、韓国、アメリカ、イギリス、フランスの青年が重視する項目を、上位5位まで示したものである。この表から読み取れることとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 3

表 職業選択に関して重視すること (%)

日 本	仕事内容 69.3	収 入 67.8	職場の雰囲気 58.6	労働時間 46.2	自分を生かすこと 40.8
韓 国	収 入 82.7	将来性 49.8	仕事内容 47.1	労働時間 45.4	職場の雰囲気 41.6
アメリカ	収 入 88.7	労働時間 73.9	仕事内容 57.3	職場の雰囲気 54.8	将来性 53.2
イギリス	収 入 81.4	労働時間 65.2	将来性 49.7	職場の雰囲気 47.6	能力を高める機会 43.8
フランス	収 入 76.8	仕事内容 48.4	職場の雰囲気 45.7	将来性 44.1	労働時間 38.2

(注) 上位5位まで示した。

複数回答が認められている。

内閣府「第8回世界青年意識調査」(2009年)により作成。

- ① 「仕事内容」はいずれの国においても、上位5位までに入っている。
- ② 「収入」はいずれの国においても、8割以上の回答を集めている。
- ③ 「労働時間」は、いずれの国においても5割以上の回答を集めている。
- ④ 「自分を生かすこと」は、日本以外の国では上位5位までに入っていない。

(下 書 き 用 紙)

倫理の試験問題は次に続く。

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 24)

近年、多くの先進国で、経済的な豊かさを表す国内総生産(GDP)の増大が、必ずしも国民の幸福感に結び付かないという「豊かさのパラドックス」が問題となっている。経済的な豊かさだけでは測ることができない幸福とは何かについて、古来、先哲たちはどのような思索をめぐらしてきたのであろうか。

㉑古代ギリシアにおいて、アテネの発展を支えた民主制のもとで市民が広く国政に参加できるようになると、市民に政治的知識や弁論術を教えるソフィストと呼ばれる職業的教師たちが登場した。彼らは、人々の関心を㉒自然(ピュシス)を貫く理法から人為的なもの(ノモス)の探求へと誘い、社会生活に自由で合理的な批判精神を導入したが、普遍的な真理や価値には懐疑的であった。

こうした相対主義の立場を批判し、アテネの正義と秩序の回復を求め、普遍的な真理を探究し、人間としていかに生きるべきかを説いたのが㉓ソクラテスであった。弟子のプラトンは、こうした師の精神を受け継ぎ、㉔イデア論を展開した。㉕アリストテレスもプラトン哲学の強い影響を受けたが、やがて師であるプラトンのイデア論を批判して独自の哲学を生み出した。この三人の哲学者にとって最も幸福な生活とは、A生活であった。

しかし、精神的拠り所でもあったポリスが崩壊する中で、古代ギリシアの人々は、幸福を個人の内面的な自由と平安に求めるようになった。また、理性を有する限り人間はすべて世界市民として同胞であり、平等であるという思想も登場した。こうしたヘレニズムの思想・文化は、後にヘブライの地に成立した㉖キリスト教が西洋世界へ広まり、やがて㉗民族や国家の枠を超えた世界宗教となっていく精神的土壌となった。キリスト教における最大の教父とされるアウグスティヌスによれば、人間にとって究極の幸福は、神の愛を信じ、自ら神を愛し、神のためにすべての者を愛することによってのみ、かなえられるのである。

このように、幸福とは何かをめぐっては、古来、万人共通の普遍的な幸福は存在しないという考えと、万人共通の普遍的な幸福が存在するという考えがあり、後者の場合も「幸福」の内容は様々である。しかし、そこには、幸福をめぐっての真剣な思索を見いだすことができる。ひるがえって、今日においても、幸福とは何かとい

うことは、私たち一人ひとりの生き方に関わる根源的な問いであることに変わりはない。だからこそ、私たちが自らの生き方を問い直すうえで、こうした先人たちの思索は少なからぬ示唆を与えてくれるに違いない。

問1 下線部④に関連して、古代ギリシアの自然哲学者についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① ピュタゴラスによれば万物の根源は数であり、万物は数的比例関係に従って秩序ある調和を保っている。
- ② ヘラクレイトスによれば、自然は絶えず生滅変化する生命体であり、そのような自然の根源は水である。
- ③ デモクリトスによれば、つねに流転し止まることのないこの世界の根源は、永遠に生きる火である。
- ④ タレスによれば、万物の根源は原子であり、この原子が離合集散することによって万物が生滅変化する。

倫 理

問2 下線部㉑に関連して、次の文章中の a ・ b に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 5

古代ギリシア人の知的探求は、人間の持つ a を用いて自然や事物の根源を見いだそうとする学問的精神を生み出した。このように個々の事物を超えた普遍的な原理を捉えようとする観想的な態度を b と言う。

- | | | | | |
|---|---|-------|---|-------|
| ① | a | プシュケー | b | ドクサ |
| ② | a | プシュケー | b | テオーリア |
| ③ | a | ロゴス | b | ドクサ |
| ④ | a | ロゴス | b | テオーリア |
| ⑤ | a | ケノン | b | ドクサ |
| ⑥ | a | ケノン | b | テオーリア |

問3 下線部㉒のソクラテスの思想についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 人間としてのあるべき生き方は、自分が無知であることを自覚し、そこを出発点として真の知を愛し求めることにある。
- ② 真理を把握し、それを他人に伝授するためには、自問自答を繰り返す問答法が有効である。
- ③ 魂ができるだけ優れた善いものになるよう気遣うべきであり、魂が善くならなければ身体や金銭も人間にとって善いものとならない。
- ④ ただ生きるというだけでなく、徳を持つことすなわち善く生きることが大切であり、そのことが幸福なのである。

問4 下線部④に関連して、次の文章はプラトンがアイデアについて述べた一節である。この文章の趣旨に合致する記述として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 7

このぼくに思われるとおりのことはといえば、それはこうなのだ。—— 知的世界には、最後にかろうじて見てとられるものとして、〈善〉の実相(アイデア)がある。いったんこれが見てとられたならば、この〈善〉の実相こそはあらゆるものにとって、すべて正しく美しいものを生み出す原因であるという結論へ、考えが至らなければならぬ。すなわちそれは、〈見られる世界〉においては、光と光の主とを生み出し、〈思惟^{しゐ}によって知られる世界〉においては、みずからが主となって君臨しつつ、真実性と知性とを提供するものであるのだと、そして、公私いずれにおいても思慮ある行いをしようとする者は、この〈善〉の実相をこそ見なければならぬ、ということもね。

(プラトン『国家』)

- ① 現象界において太陽を直視することが困難であるように、アイデア界に君臨する善のアイデアはかろうじて見ることができるにすぎないので、この究極のアイデアを明確に認識しようとする者は自らの感覚をより鋭く研ぎ澄まさないといけない。
- ② 現象界における日光が太陽から発しているように、思慮ある行いをしようとする者は、理性を働かせて、現象界における個々の事物に内在する真の実在としての善のアイデアを見なければならぬ。
- ③ 現象界において太陽の光によってすべてのものが見られるように、アイデア界に君臨する善のアイデアはすべての善・美の事柄を生み出す原因であり、この究極のアイデアを認識することが思慮ある行いをしようとする者の目的である。
- ④ 現象界のあらゆるものはアイデアの模像にすぎないが、思惟によって真の実在を認識できるというのは、光は見えても光の主を見ることができないのと同じように、単なる人間の思い上がりにすぎない。

倫 理

問 5 下線部㉔のアリストテレスの思想についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① 人間には自然の理性が種子として宿っているが、理性の働きは情念によって妨げられる傾向があるので、幸福の実現には情念に支配されないアパテイアを目指すべきである。
- ② 個人の幸福は快楽を得ることによって実現するが、その快楽とは永続的な魂の平安(アタラクシア)であり、それは徳に従うことによって実現する。
- ③ 哲学とは、完全で真に価値あるものに^{あこが}憧れる人間の魂を、肉体という牢獄から解放する「死の修練」にほかならない。
- ④ 人間を人間たらしめているのは、人間固有の働きである理性であるから、理性の活動を完成することが最高の幸福であり、最高善である。

問 6 本文の内容に照らして、文章中の A に入れるのに最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① 社会的動物である人間として、自らがその一員である社会において共有されている幸福観を自らの幸福観と一致させる
- ② 現実の階級社会において、自らの才能を十分に発揮して富を蓄え、より高い階級に上昇していく
- ③ ポリスの市民として義務を果たす中で、自らの理性に従って純粋に真理を追求する
- ④ 唯一絶対の創造神に対する^{けいけん}敬虔な信仰心を持ち、神の^{おんちよう}恩寵に^{こた}応えるために自らも無差別無償の愛を実践する

問7 下線部⑥に関連する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① イエスは、一人ひとりの人間がその全存在をかけて神と向き合い、神に対する敬虔な信仰を持つことが大切であるという立場から律法を否定した。
- ② パウロは、イエスの十字架上の死を人類の罪をあがなうためのものであり、そのために神はイエスを遣わされたと説いた。
- ③ アウグスティヌスは、原罪を負っている人間を救うことができるのは神の恩寵おんちようだけだと考え、その恩寵の仲立ちをするのが神の地上における代理者としての教会であると説いた。
- ④ トマス・アクィナスは、理性に基づく真理の探求は神が創造した自然の秩序の探求にほかならないとして、理性と信仰の調和を図ろうとした。

問8 下線部⑧に関連して、世界宗教の一つであるイスラーム教に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 救世主ムハンマドに下された神の啓示を記した『クルアーン(コーラン)』は、イスラーム法(シャリーア)やイスラーム文化の基幹をなす唯一の聖典である。
- ② ムスリムには、神・神の子・聖典・救世主・来世・天命を信じ、罪の告白・礼拝・断食・喜捨・メッカへの巡礼を実践することが求められる。
- ③ イスラーム圏では今日、欧米的な近代化に抵抗して原理主義的なイスラーム信仰を中心とした政治体制や社会制度を実現しようとする運動が見られる。
- ④ イスラームとはもともと神への絶対的服従を意味するので、神に仕える特別な存在としての聖職者が、今日でも信仰面だけでなく政治や社会において絶対的な権威を有している。

倫 理

問 9 本文の内容に合致する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① ヘレニズム時代にはポリス中心の思想が後退し，個人主義・快樂主義の傾向が強まって，世界市民としての人間の生き方は否定された。
- ② キリスト教に代表されるヘブライズムの思想や文化は，ヘブライ民族に固有の唯一神への信仰に根差しており，ヘレニズムの影響は見られない。
- ③ 普遍的・客観的な真理を探求する態度は，ソフィストによって深められ，人間や社会の問題に対する批判的精神を育んだ。
- ④ アテネでは，ソフィストのように価値の相対性を主張する立場と，ソクラテスやプラトンのように普遍的で客観的な価値を追求する立場が見られる。

(下 書 き 用 紙)

倫理の試験問題は次に続く。

第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 24)

江戸時代は平和な時代であった。もちろん、どんな時代にも小さな騒乱はつきものだが、国を挙げての戦いは起こらず、幾度かの^{ききん}大飢饉などに見舞われながらも、徳川家を頂点とする幕藩体制は260年あまり維持された。

幕藩体制を長期にわたって維持するためには、それを正当化する思想が必要であった。^㉑その際に徳川幕府が採用したのは儒学、中でも朱子学であった。幕府は^㉒朱子学を官学として、林家を^{だいがくのかみ}大学頭に任じ、外交文書や諸法度の草案作りに当たらせた。江戸時代に儒学思想が広まった背景には、幕府によるこのような朱子学の奨励があった。

しかし、同じ儒学者でも、朱子学のあり方に異を唱えた者もいる。例えば、^㉓山鹿素行は、当初は朱子学を学んでいたものの、観念的で内面の修養ばかりを重視する朱子学に対して、知識を振り回すのみで日常の役に立っていないと批判し、^㉔占学を提唱した。また、^㉕中江藤樹は陽明学へ傾倒し、外面的な礼儀を重んじる朱子学を批判した。彼によると、儒学は武士階級だけでなく、すべての人々に通じる考えであり、その目指すところは単なる知識の獲得ではなく、日々の生活を導く道理を得ることであるという。こうした儒学をめぐる思想的展開は、商人や^㉖農民など武士階級以外の民衆に目を向けた思想を生み出す契機ともなった。一方、儒学そのものに異を唱えた者もいた。賀茂真淵や本居宣長に代表される^㉗国学者がそれである。彼らは、仏教や儒教などが日本に伝来する以前の日本人の思考や感性を日本の古典に見いだし、それを体系的な思想にまとめようとした。

ここで注目すべきは、特定の思想を官学化することで維持された幕藩体制のもとで、様々な思想が乱立・衝突したということよりは、思想と思想が衝突し、議論できる共通の基盤が存在したということである。泰平の世が続く中で、大坂・京都そして江戸を中心とした流通網が整備され、人・モノ・情報の行き来が活発になり、印刷技術の普及とも^{あいま}相俟って、一つの思想が短期間に全国へ普及するような基盤が江戸時代にはあったのである。そのような基盤の意義が本当に試されたのが、黒船来航によって開国を迫られた時であった。尊王攘夷によって西欧諸国と一戦交えるのか、それとも鎖国をやめ^㉘開国するのか、まさに国運をかけた議論が展開された。

そして、開国をめぐる自由な議論を出版統制などによって弾圧した幕府は、やがて倒されることになった。こうして江戸時代は幕を下ろすことになった。

問1 下線部㉔に関連して、五山の禅僧であったが、後に還俗^{げんぞく}して儒学者となり、「近世儒学の祖」と呼ばれる人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 貝原益軒 ② 木下順庵 ③ 佐藤直方 ④ 藤原惺窩

問2 下線部㉕に関連して、江戸時代の朱子学者に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 林羅山は、自然界に天と地という上下の別が存在するように、人間社会にも上下の別が存在するとして、上下尊卑の秩序を強調するとともに、身分道徳の重要性を説いた。
- ② 山崎闇斎^{あんさい}は、朱子学の教えに従って厳格に修養し、社会の秩序を重んじるとともに、日本の神々や天皇も尊び、朱子学と神道とを融合させた垂加神道を唱えた。
- ③ 新井白石は、大坂町奉行所の与力であったにもかかわらず幕府の政策に批判的で、天保の飢饉に際し、農民の苦しい状況を訴えるために同志や農民とともに挙兵したが、失敗し自害した。
- ④ 雨森芳洲^{あめのもりほうしゅう}は、対馬藩に仕え、誠実と信頼をもって交際^{せいしん}するという「誠信之交^{まじわり}」の理念に基づいて、当時の朝鮮との良好な外交関係を維持することに努めた。

倫 理

問 3 下線部㉔の山鹿素行の思想について説明した次の文章中の a ・ b に入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

15

山鹿素行は、主著『 a 』の中で、儒教倫理をもとにした武士の職分を説き、武士は、天下の政治を担当する自覚を持つとともに、生業^{なりわい}に忙しく人倫の道を追求することのできない農工商の三民の道徳的指導者となるべきだとする b を説いた。

- | | | | | |
|---|---|------|---|-----|
| ① | a | 葉 隠 | b | 古 道 |
| ② | a | 聖教要録 | b | 士 道 |
| ③ | a | 語孟字義 | b | 古 道 |
| ④ | a | 聖教要録 | b | 天 道 |
| ⑤ | a | 葉 隠 | b | 士 道 |
| ⑥ | a | 語孟字義 | b | 天 道 |

問 4 下線部㉕に関連して、古学一派である古文辞学を提唱した荻生徂徠についての記述として **適当でないもの** を、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 個人の修養ばかりを重んじて、社会の諸制度を究明しなかった従来の儒学を批判して、世を治め民を救うことにこそ本来の儒学の目的があると説いた。
- ② 古代中国の聖人が制作した儀礼・音楽・刑罰・政治などの制度こそが、天下を安んずるための道であると説いた。
- ③ 赤穂浪士の討ち入りについて、たとえ主君の仇討ち^{あだう}であったとしても、幕藩体制の秩序を乱す場合には不義となると説いた。
- ④ 『源氏物語』の研究を通じて、人が物事に触れた時に生じる感動である「もののあはれ」を文芸の本質と捉えた。

問 5 下線部㉔の中江藤樹に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① 『論語』を「宇宙第一の書」として尊重するとともに、仁愛の根底には私心のない純粋な心情である「誠」があると説いた。
- ② 儒学本来の教えは、朱子学や陽明学のような後世の解釈によってではなく、直接孔子や孟子の原典を学ぶことによって明らかになると説いた。
- ③ 「孝」の徳とは、単に親に対する孝行にとどまらず、宇宙万物を貫く普遍的な道理であると説いた。
- ④ 人間は、時・処・位など外面的な条件を考慮せず、自らの内面にのみ従って道徳を実践していくべきであると説いた。

問 6 下線部㉕に関連して、安藤昌益の言葉として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① 「聖人は不耕にして、衆人の直耕^{とんじき}、転業の穀^くを貪食^{ぜつ}し、口説^{ちよつこう}をもって直耕^{ちよつこう}転職の天子なる衆人^{たぶら}を誑^{たぶら}かし、自然の天下を盗み、上に立ちて王と号す」
- ② 「四民欠けては助け無かるべし。…士はもとより位ある臣なり。農人は草莽^{そうぼう}の臣なり。商工は市井^{しせい}の臣なり。…商人の売買^{もう}するは天下の相なり」
- ③ 「堯^{ぎょうしゆん} 舜^{しゆん} 孔子の道を明らかにし、西洋器械の術を尽くさば、何ぞ富国^{とど}に止まらん」
- ④ 「人道は天理^{した}に順うといえども、又作為の道にして自然^{それ}にあらず。…夫自然^{それ}の道は万古^{すた}廃れず、作為の道は怠れば廃る」

倫 理

問 7 下線部⑧に関連して、国学者に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 契沖は、『風姿花伝』を著し、能楽の神髄を幽玄の美に見いだした。
- ② 賀茂真淵は、女性的で繊細な気風である「たおやめぶり」を高く評価した。
- ③ 本居宣長は、大和心や清明心を否定し、真心に従って生きることを説いた。
- ④ 平田篤胤は、復古神道を大成し、後の尊王攘夷の思想に影響を与えた。

問 8 下線部⑨に関連して、開国に賛成した思想家についての次の記述 A～C に当てはまる人物の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 20

- A 『^{ぼじゅうつ}戊戌 夢物語』を著してイギリスの強さと危険性を警告するとともに、幕府の鎖国政策を批判したために、投獄された。
- B 「東洋道德、西洋芸術」と説き、東洋の伝統的道德と西洋の科学技術のそれぞれの長所を取り入れることで、日本の国力の充実を図るべきだと説いた。
- C 松下村塾を開き、弟子たちに陽明学に基づく忠節・誠を説き、「一君万民」論を唱えた。

- | | | | |
|---|--------|---------|---------|
| ① | A 緒方洪庵 | B 杉田玄白 | C 高野長英 |
| ② | A 高野長英 | B 佐久間象山 | C 吉田松陰 |
| ③ | A 緒方洪庵 | B 高野長英 | C 吉田松陰 |
| ④ | A 杉田玄白 | B 緒方洪庵 | C 佐久間象山 |

問9 本文の内容に合致する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

21

- ① 幕府の力が弱く、絶えず戦が起こっていた江戸時代には、様々な思想が生まれて対立を繰り返した。
- ② 儒学は、商人や農民に目を向けた民衆思想には何ら影響を与えることなく、武士階級の教養にとどまった。
- ③ 江戸幕府の官学となった朱子学は、儒学以外の思想から厳しく批判されることはあったが、儒学内部からの批判にさらされることはなかった。
- ④ 江戸時代には町と町を結ぶ流通網が整備され、人・モノ・情報の往来が活発になり、互いに離れた場所にいる者が議論できる基盤が成立していた。

第4問 次の文章を読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 24)

イギリスでは、商業や工業の発達に伴って早くから市民階級が台頭し、封建的な束縛からの解放を求める動きが広がった。そして、17世紀の市民革命を契機として、自由を基本的な価値とする①近代社会が成立した。こうした政治的変革を支えた思想が、ホッブズや②ロックなどが説いた近代自然法思想や社会契約説である。彼らの考え方は、③自由な主体としての人間を想定し、その自然権の保障を図ろうとするものであった。

イギリスにおいて個人の経済活動の自由の重要性を説いた思想家に、④アダム・スミスがいる。彼は、各人が利己心に基づいて自由な経済活動をすれば、市場における「見えざる手」によって社会全体の利益が増大すると説き、私益を追求することが公益の増大につながると考えた。しかし、功利主義の思想家たちは、このような楽観主義には与^{くみ}しなかった。まず、功利主義の祖である⑤ベンサムは、私益の追求が必ずしも公益を増大させるわけではないとし、社会全体の効用を最大化するためには、公益を損なう行為に対する制裁が必要であると説いた。また、ベンサムの考え方を引き継いだ⑥J. S. ミルも、個人の自由を最大限に尊重すべきことを強調しつつ、自由に対する制限の必要性を説いたのである。

他方、ドイツ観念論の思想家である⑦カントは、政治活動や社会活動における自由よりも、内面的な自由の意義について検討を加えた。しかし、同じドイツ観念論の系譜に属する⑧ヘーゲルは、カントの思想を高く評価しつつも、自由を個人の内面の問題としてのみ捉えることに反対した。ヘーゲルによれば、自由は、現実の社会や歴史の中で客観的な法や制度として具体化されるべきものであった。

自由は、人格を持つ人間の内面の問題であるとともに、社会や国家の中で活動する存在としての個人の活動の自由の問題でもある。したがって、現代社会に生きる私たちも、自由の問題については、この両面から考えていくことが必要だろう。

問1 下線部②に関連して、次のア～エの人物と、A～Dの説明を結び付けたとき、その組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 22

ア モンテスキュー イ モンテーニュ
ウ ヴォルテール エ グロティウス

- A 諸国家は、戦時においても、理性に基づいた一定の法に従わなければならないと説いた。
- B 「私は何を知っているか(ク・セ・ジュ)」と自らに問いかけ、偏見や傲慢、宗教的不寛容を戒めた。
- C 国家権力を立法権・行政権・司法権の三つに分け、三権相互の抑制と均衡によって権力の乱用を抑止すべきであると説いた。
- D イギリスの社会制度を紹介しつつ自国の絶対王政を批判し、宗教的寛容や言論・出版の自由の重要性を説いた。

- ① アーA イーB ウーC エーD
- ② アーA イーC ウーB エーD
- ③ アーB イーD ウーA エーC
- ④ アーB イーA ウーD エーC
- ⑤ アーC イーB ウーD エーA
- ⑥ アーC イーD ウーB エーA
- ⑦ アーD イーC ウーA エーB
- ⑧ アーD イーA ウーC エーB

倫 理

問2 下線部⑥のロックに関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

23

- ① 自然状態において生じる「万人の万人に対する闘争」を回避するため、人々は「平和を求めよ」という理性の声に従って契約を結び、自然権を統治者に全面的に委譲すべきであると説いた。
- ② 自然権を確保するために人民は契約を結んで政府に権力を信託したのであるから、政府が契約に反して権力を乱用し自然権を侵害した場合には、人民は抵抗権を行使することができると説いた。
- ③ キリスト教の神を否定する無神論の立場から、国王の権力は神が授けたものであるとする王権神授説を批判して、国家は人民の契約に基づいて作られると説いた。
- ④ 感覚や経験による知識は多くの誤りを含むという反省に立って、確実に真である知識は理性によってのみ獲得できると主張し、理性は万人に最も公平に配分されていると説いた。

問3 下線部㉔に関連して、人間の自由に関する次の文章を読み、そこから読み取れる内容として**適当でないもの**を、下の①～④のうちから一つ選べ。 24

社会契約によって人間が失うもの、それは彼の自然的自由と、彼の気をひき、しかも彼が手に入れることのできる一切についての無制限の権利であり、人間が獲得するもの、それは市民〔社会〕的自由と、彼の持っているもの一切の所有権である。このうめあわせについて、間違った判断を下さぬためには、個々人の力以外に制限を持たぬ自然的自由を、一般意志によって制約されている市民〔社会〕的自由から、はっきり区別することが必要だ。さらに、最初にとった者の権利〔先占権〕あるいは暴力の結果に他ならぬ占有を、法律上の権限なくしては成り立ちえない所有権から、はっきり区別することが必要だ。

（ルソー『社会契約論』）

- ① 人間は、社会契約を結ぶことによって、個々人の力以外には制限されない自然的自由を失う。
- ② 人間は、社会契約を結ぶことによって、一般意志によって制約されている市民〔社会〕的自由を獲得する。
- ③ 市民〔社会〕的自由を獲得した後では、暴力によって獲得した占有であっても、法律上の権限を伴う所有権と認められる。
- ④ 個々人の力の行使の結果である先占と法律上の権限を伴う所有権とは別のものである。

倫 理

問 4 下線部㉔のアダム・スミスについての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① 知識は、経験によって得られた素材を理性が先天的な形式に従って構成することで成り立つと説いた。
- ② 自ら価値があると認める諸目的を追求する自由，すなわち潜在能力を，各人に対して等しく保障することが重要であると説いた。
- ③ 社会の幸福を害する行為に対する制裁としては，刑罰などの法律的制裁が最も効果的であると説いた。
- ④ 利己心に基づく各人の行動は，公平な第三者の共感という道徳的な感情によって規制されると説いた。

問 5 下線部㉕のベンサムについての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 快楽はすべて量的に計算することができるという立場から，身体的な快楽と精神的な快楽に質的な違いはないと主張した。
- ② 行為がもたらす結果よりも，行為の動機を重視して，行為の善悪を判断すべきであると主張した。
- ③ 生物進化論の考え方を社会に適用し，近代社会の発展を軍事型社会から産業型社会への進化として捉えた。
- ④ エリートが指導する理想社会の建設を唱えて，普通選挙制度の導入に反対した。

問 6 下線部⑤の J. S. ミルについて述べた次の文章を読み、文章中の空欄

a・bに入る語句の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。27

J. S. ミルは、著作『a』において、各人の個性を自由に伸ばすことがその人にとっての幸福であり、また、社会全体の幸福を増進することにもなるとして、個人の自由に対する社会的制約は、bする場合に限られるべきであると説いた。

- | | |
|------------|--------------|
| ① a 自由論 | b 自己への危害を防止 |
| ② a 啓蒙とは何か | b 社会全体の利益を増進 |
| ③ a 寛容論 | b 他人への危害を防止 |
| ④ a 啓蒙とは何か | b 自己への危害を防止 |
| ⑤ a 寛容論 | b 社会全体の利益を増進 |
| ⑥ a 自由論 | b 他人への危害を防止 |

問 7 下線部⑧のカントの考え方に従う場合、道徳的な行為であると判断される例として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。28

- ① 偽証すると処罰されるから、裁判で証言を求められた場合には嘘をつかずに正直に証言する。
- ② 信号を守るように法律で定められているので、停止信号が点灯している時には道路を横断しない。
- ③ バスに乗車中に立っている高齢者を見かけた場合、高齢者に席を譲ることは当然であると考えて席を譲る。
- ④ 信用を失って売り上げを減少させたくないので、製品に欠陥がある場合にはすみやかに公表して修理をする。

倫 理

問 8 下線部hのヘーゲルについての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 実証科学としての社会学を創始し，人間の知識は，神学的段階，形而上学的段階を経て，実証的段階において最高の段階に達すると主張した。
- ② 家族における共同性と市民社会における個人の自立性とは，より高い次元で統合された国家において，最高の人倫が実現すると説いた。
- ③ 人間は人格としてそれ自身が究極的な価値を持つ存在であるから，目的として取り扱われるものであり，単なる手段として扱われるべきではないとした。
- ④ 「思惟」を本質とする精神と「延長」を本質とする物体とは，相互に独立して存在する実体であるとした。

問 9 本文の内容に合致する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① 商業や工業の発展に伴う市民階級の台頭が，封建的束縛からの解放を求める動きにつながった。
- ② イギリスでは，人間の自由を無制限に認める思想が展開され，自由の制限については考察の対象とならなかった。
- ③ ドイツでは，人間の内面の自由を重視する思想が発達し，現実の社会や歴史の中で自由を捉える思想は生まれなかった。
- ④ 市民社会の成立期におけるイギリスやドイツの思想家は，平等が自由を制限することになる点を問題視した。

(下 書 き 用 紙)

倫理の試験問題は次に続く。

第5問 次の文章を読み、下の問い(問1～8)に答えよ。(配点 20)

「面と向かって言えないことも、メールなら気軽に言える」という人が少なからずいる。実際に相手と顔をつきあわせていると、相手がどう反応するかが気になって言いたいことが言えなくなる。しかし、㉑インターネットの普及により人々に浸透した携帯電話やパソコンの電子メールを通じてなら、相手の反応をその場で直接感じることは避けられるので、そうした意識が芽生えるのかもしれない。

「相手の反応を気にしなくてすむ」という意識は、「相手の反応によって、自分が傷つきたくない」という意識の裏返しだとも言える。自分が傷つくことを恐れて、メールというコミュニケーションツールの持つ一種の「気楽さ」に逃げ込んでいるのだとすれば、そうしたコミュニケーションは、表面的なやりとりで終始してしまう。

ところで、インターネットは、メールというコミュニケーションの新たな方法を提供しただけでなく、人々に対して新たな情報収集のツールを提供した。例えば、インターネットを活用すれば、自分の得たい情報を瞬時に検索することが可能である。この特性は、これまでの㉒情報化社会の進展の過程で普及した他の情報収集ツールと比較しても際立ったものであり、これにより㉓現代の人々の生活の利便性は高まったと言える。

だが、その一方で、インターネットで情報を得ることの問題点にも注意を払わなければならない。インターネットで得た㉔情報が本当に正しいものかどうかを確認せず、それを鵜呑みにしてしまったのでは、誤った情報に踊らされてしまう危険性がある。

インターネットの普及により、㉕現代の社会が大きく発展した側面があることは否定できない。しかし、インターネットが持つ「気楽さ」や「容易さ」に逃げ込んでばかりいるのは問題である。表面的なコミュニケーションを繰り返すのではなく、他者と正面から向き合い、他者を理解し受け入れようとする努力が必要な時もあるだろう。情報の真偽を検討し、自分にとって㉖必要な情報を選び取る能力を身につけることも大切である。インターネットに関する技術の向上を期待するだけでなく、面倒に思えるかもしれないこうした努力を重ねていくことが、㉗人々や社会のあり方を良い方向に導くのではないだろうか。

問1 下線部㊸に関連して、インターネットが普及した現代社会の特徴や問題に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 人々は、インターネットを用いて多様な情報を得ることが可能になったので、世論が特定の方向へ操作される余地はほとんどなくなった。
- ② Web上のサイトに不正に侵入して、サイトを改ざんしたりデータを破壊したりするハッカーの行為が問題となっている。
- ③ Web上でのコミュニケーションに際しては、他者に配慮したネット上のエチケット(ネチケット)を意識すべきである。
- ④ インターネットの世界に埋没してしまい、現実の社会でのコミュニケーションがおろそかになってしまうことが問題視されている。

問2 下線部㊸に関連して、現代の情報化社会に関する次の文章中の a・b に入る語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 32

情報化の進展が著しい今日では、いつでも、どこにいても、情報を得ることができる a の実現が図られている。しかし、その一方で、情報通信技術を使いこなせる者と使いこなせない者の間の様々な面での格差である b が問題視されてもいる。

- | | |
|---------------|------------|
| ① a ユビキタス | b テクノストレス |
| ② a ユビキタス | b デジタルデバイド |
| ③ a ユビキタス | b モラルハザード |
| ④ a アカウンタビリティ | b テクノストレス |
| ⑤ a アカウンタビリティ | b デジタルデバイド |
| ⑥ a アカウンタビリティ | b モラルハザード |

倫 理

問3 下線部㉔に関連して、次のア～エは、近代以降の社会や人間について考察した人物の主張であるが、それぞれ誰の思想であるか。その組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 33

ア 近代社会は、社会の規範にそぐわないものを非合理的な狂気として排除することで人間性を抑圧するという権力構造を持っていると主張した。

イ 現代の大衆には、強者にはこびへつらい、弱者には強圧的な態度で臨むという、権威主義的パーソナリティが見られることを指摘した。

ウ 公的な領域においては、私的な領域での「労働」とは異なる、「活動」が重要であると指摘した。

エ 現代人は、孤独や不安から、他者の動向を基準に自分の行動を決定する他人指向型の社会的性格を持っていることを指摘した。

- | | | | | | | | | |
|---|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|
| ① | ア | アーレント | イ | リースマン | ウ | フーコー | エ | アドルノ |
| ② | ア | アドルノ | イ | フーコー | ウ | リースマン | エ | アーレント |
| ③ | ア | アドルノ | イ | リースマン | ウ | アーレント | エ | フーコー |
| ④ | ア | リースマン | イ | アーレント | ウ | アドルノ | エ | フーコー |
| ⑤ | ア | フーコー | イ | アドルノ | ウ | アーレント | エ | リースマン |
| ⑥ | ア | リースマン | イ | アドルノ | ウ | フーコー | エ | アーレント |
| ⑦ | ア | アーレント | イ | フーコー | ウ | アドルノ | エ | リースマン |
| ⑧ | ア | フーコー | イ | アーレント | ウ | リースマン | エ | アドルノ |

問4 下線部㉔に関連して、情報の取り扱いに関する日本の制度や現状に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① 民間事業者の扱う個人情報の適切な取り扱いを義務づける法律がないため、その制定が望まれている。
- ② 情報公開法の制定により、中央省庁の保有する情報の公開を、誰でも請求することができるようになった。
- ③ 著作権法が改正され、音楽 CD や書籍などの複製が、私的に使用することを目的とする場合も含め、一切禁止されることとなった。
- ④ 虚偽の情報が伝えられることを防ぐため、テレビ番組や新聞の記事の内容について政府が事前に審査することが一般的となった。

問5 下線部㉕に関連して、ドイツの社会学者ウェーバーが指摘した官僚制の一般的な特徴として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 事務処理は規則や手続きにのっとり、文書に記録を残しながら行われる。
- ② 職務区分が明確でなく、構成員は各自の裁量で職務を行うことができる。
- ③ 組織が階層化され、上意下達の指揮命令系統が確立している。
- ④ 構成員の配置や役職は、縁故や私情ではなく能力や資格を基準に決定する。

倫 理

問 6 下線部①に関連して、情報は、ただ多く伝えれば良いというわけではなく、取捨選択をしたうえで伝えることが重要な場合がしばしばある。自分が伝えたい情報に適した内容を選び取ったうえで提供している例として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① プロ野球の球団が、自チームの本拠地球場に来ている客に対して、野球の観戦をより楽しんでもらうために、球場までの交通の便が良いことを強くアピールしたチラシを配布する。
- ② 家電メーカーが、自社の掃除機の吸引力が高いことをアピールするために、掃除機本体のカラーの選択肢が多いことを強調したプレゼンテーションを行う。
- ③ 自動車メーカーが、得意先企業に対して、自社の自動車が経営のコスト削減に貢献することをアピールするために、ガソリン1リットルで走行できる距離が長いことを強調したプレゼンテーションを行う。
- ④ レストランが、客に対して、自店で提供される料理の原材料が安全であることを伝えるために、使用されている食材の仕入価格をメニューに記載する。

問7 下線部⑧に関連して、現代の人間や社会のあり方について論じたハーバーマスの記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

37

- ① 人間同士の自由な討議による合意を形成することを通じて、技術が支配する人間社会のあり方を変えていくべきだと主張した。
- ② 「神」や「人生の意味」など、検証のできないものについて論じることを批判し、「語り得ぬことについては沈黙しなければならない」と述べた。
- ③ 人間の行動は、主体的な判断よりも、社会の中にある一定の「構造」により無意識のうちに規定されると主張した。
- ④ 現代の人間は、日常生活に埋没してしまい、個性を失って画一化した単なる「ひと(ダス・マン)」になっていると批判した。

問8 本文の内容に合致する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

38

- ① メールでのコミュニケーションを好む人が多い理由として、メールを見た相手がどう反応したのかを直接知ることができるという、メールの特徴を指摘することができる。
- ② 知りたい情報を検索することができるというインターネットの利便性は、他の情報収集ツールと同様であるが、それを誰でも活用できるというところに、他のツールと比較した場合のインターネットの大きな特徴がある。
- ③ インターネットは優れた面だけではなく、いくつかの問題点も抱えているが、そうした問題点は、インターネットに関する技術が向上すればおのずから解決する。
- ④ インターネットの利便性を頼りにするだけでなく、人々が互いを理解し合うような相互交流をしたり、情報を鵜呑みにせず主体的に取捨選択したりする取組みの重要性にも意識を向けるべきである。

政 治 ・ 経 済

(解答番号 1 ~ 38)

第 1 問 次の文章を読み、下の問い(問 1 ～10)に答えよ。(配点 24)

いかなる①国家であれ、権力の働きを抜きにして統治について語ることはできない。いうまでもなく、国家の権力行使は適正でなければならないが、現実には、権力はそれを保持する者の恣意に委ねられ、濫用されることが多い。そこで、古来、権力の行使に関する基本的な規範(ルール)を定め、②権力作用をいくつか分割して相互に抑制と均衡の関係に置くなど、国家権力の濫用を防止するさまざまな工夫が試みられてきた。こうした権力抑止の考え方は、③市民革命を経て、次第に個人の尊厳の観念とも結びつき、④近代国家の基本原理の一つと捉えられるようになった。それが、いわゆる立憲主義である。

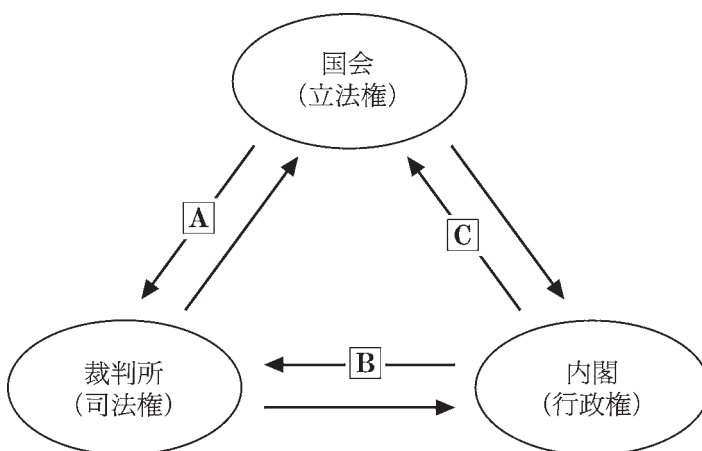
立憲主義は、いくつかの点で、⑤「人民の人民による政治」(治者と被治者の同一性)を本質とする民主主義と密接に関連する。たとえば、人々が権力の恣意的な行使から自由であるためには、単に⑥国家権力が法によって拘束されるだけでなく、⑦国民が能動的に統治にかかわることによって権力をコントロールする仕組みが整えられなければならない。近代の立憲主義が重んじる個人の尊厳を現実のものとするには、政治体制として⑧民主主義のシステムが確立していなければならないのである。また、民主主義が健全に機能するためには、⑨国家権力による恣意的な抑圧から国民の自由と平等を守り、⑩国民の意思が正しく国政に反映される仕組みが確保されていなくてはならない。

このように、立憲主義と民主主義は、いずれも近代国家を支える重要な原理として、互いに補い合う関係にあるといえる。

問1 下線部④に関連して、一般に国家の三要素とされるものの組合せとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- ① 自由・博愛・平等
- ② 領域・国民・主権
- ③ 国旗・国歌・象徴
- ④ 元首・官僚・常備軍

問2 下線部⑤に関連して、次の図は、日本の国会(立法権)・内閣(行政権)・裁判所(司法権)相互の関係を示すものであり、図中の矢印は、それぞれ、それが向けられている機関に対するコントロールを表している(たとえば、国会から裁判所に向けられた矢印は、国会の裁判所に対するコントロールを表す)。図中の矢印A～Cに当てはまるものの組合せとして最も適切なものを、次ページの①～⑥のうちから一つ選べ。 2



政治・経済

- ① A 弾劾裁判所の設置 B 行政訴訟の終審裁判
C 衆議院の解散
- ② A 裁判所の内部規律に関する規則の制定 B 下級裁判所裁判官の任命
C 国政調査権
- ③ A 下級裁判所裁判官の任命 B 弾劾裁判所の設置
C 国政調査権
- ④ A 下級裁判所裁判官の任命 B 裁判所の内部規律に関する規則の制定
C 衆議院の解散
- ⑤ A 下級裁判所裁判官の任命 B 行政訴訟の終審裁判
C 国政調査権
- ⑥ A 弾劾裁判所の設置 B 下級裁判所裁判官の任命
C 衆議院の解散

問3 下線部㉔に関連して、次の三つの文章は、それぞれ市民革命期の人権宣言の一部を抜粋したものである。文章中の空欄 **ア** ～ **ウ** に入るものの組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

3

国王は、王権により、**ア** の承認なしに法律を停止し、または法律の執行を停止し得る権限があると称しているが、そのようなことは違法である。
(イギリス『権利章典』1689年)

すべての人は生来等しく自由かつ独立しており、一定の生来の権利を有するものである。…かかる権利とは、すなわち財産を取得・所有し、**イ** を追求獲得する手段を伴って、生命と自由とを享受する権利である。(アメリカ『ヴァージニア権利章典』1776年)

権利の保障が確保されず、**ウ** が規定されないすべての社会は、憲法をもつものではない。(フランス『人および市民の権利宣言』1789年)

- | | | | | | | |
|---|---|-----|---|-------|---|-------|
| ① | ア | 裁判所 | イ | 利潤 | ウ | 人民の主権 |
| ② | ア | 議会 | イ | 幸福と安寧 | ウ | 権力の分立 |
| ③ | ア | 裁判所 | イ | 幸福と安寧 | ウ | 権力の分立 |
| ④ | ア | 議会 | イ | 利潤 | ウ | 人民の主権 |
| ⑤ | ア | 裁判所 | イ | 幸福と安寧 | ウ | 人民の主権 |
| ⑥ | ア | 議会 | イ | 利潤 | ウ | 権力の分立 |

政治・経済

問 4 下線部㉔に関連して、近代国家の成立を理論面で基礎づける社会契約説を唱えた人物であるホッブズ、ロック、ルソーの主張内容として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① ホッブズは、国家が保護すべき人々の自然権を、各人が自らの生命、自由、財産を平穩に享受する権利と捉えた。
- ② ホッブズとルソーは、いずれも、国家が成立する以前の自然状態を、人々が平和のうちに共存する理想的な状態であると考えた。
- ③ ロックとルソーは、社会契約を、国家に対して自然権を全面的に譲渡する人民の合意と捉えた。
- ④ ルソーは、人民の一般意志は代表され得ないとする立場から、間接民主制（代表民主制）ではなく直接民主制を主張した。

問 5 下線部㉕に関連して、日本国憲法には、主権者である国民が直接民主主義的な制度を通じて国の統治へ参加することを規定した条文がある。そのような制度についての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

5

- ① 国会が全国民の代表であることを担保するため、国民は衆参両議院議長に対して所属議員の解職を直接に請求できる。
- ② 国会が地方特別法を制定するには、その法律が適用される地方公共団体で住民投票を実施し、投票者の過半数の同意を得る必要がある。
- ③ 国民は、内閣総理大臣を直接選挙するだけでなく、その罷免を国会に対して直接請求できる。
- ④ 国民が、有権者の一定割合を越える署名をもって法律の制定を請求したときは、国会は必ずその請求に従って法律を制定しなければならない。

問6 下線部⑥に関連して、「法の支配」についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 「法の支配」は、「人の支配」に対置される概念であり、一国の統治が法に基づいて行われなければならないとする考え方をいう。
- ② 「法の支配」の考えは、中世のイギリスで確立したコモン・ローを背景に発達したものである。
- ③ 「法の支配」における法とは、どのような内容であってもよいわけではなく、個人の権利や自由を保障する内容をもつものでなければならない。
- ④ 「法の支配」とは、個人の権利は法律が認める範囲内でのみ保障され、法律によって自由に制約できる、という考え方である。

問7 下線部⑧に関連して、日本国憲法における財政民主主義についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 国の予算は、国会の議決を経なければ執行できない。
- ② 何人も、法律の根拠なく租税を賦課・徴収されることはない。
- ③ 皇室財産は天皇個人に属するため、天皇は皇室財産を自由に処分することができる。
- ④ 国の決算は、会計検査院の検査を受け、その検査報告とともに国会に提出されなければならない。

政治・経済

問 8 下線部⑥に関連して、民主主義を支える重要な仕組みである選挙制度についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

8

- ① 普通選挙とは、各有権者の投票価値を均等に扱う選挙制度である。
- ② 平等選挙とは、納税額や財産の多寡などを選挙権の要件としない選挙制度である。
- ③ 大統領制を採用する国々の中には、間接選挙で大統領を選出する国もある。
- ④ 今日では、日本を含め、任意投票制ではなく強制投票制を採用する国が多い。

問 9 下線部①に関連する制度の一つである裁判所の違憲審査権をめぐる記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

9

- ① アメリカでは、憲法訴訟を取り扱う機関として憲法裁判所が設置されている。
- ② ドイツの違憲審査制では、行政の憲法適合性だけが審査の対象となり、法律の憲法適合性は審査されない。
- ③ 日本では、最高裁判所のみが違憲審査権を行使し、下級裁判所は違憲審査権をもたない。
- ④ 日本では、行政機関の行う処分についても違憲審査権が及ぶ。

問10 下線部①に関連して、国民の意思を国政に反映させる上で重要な働きをしている政党についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

10

- ① 日本国憲法は、政党の設立や活動について、直接詳細な制限を設けている。
- ② アメリカでは、共和党と民主党による二大政党制が長期間継続している。
- ③ 選挙権の拡大につれて、政党は、名望家政党から大衆政党へと変貌をとげた。
- ④ 第二次世界大戦前の日本においても、政党内閣が成立したことがある。

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 19)

日本国憲法は、㉑基本的人権を「侵すことのできない永久の権利」として捉え、平等権や自由権、社会権、㉒参政権、請求権を保障している。だが、日本国憲法が保障するこれらの諸権利が、現代の社会で名実ともに確保されているとはいいがたい。

基本的人権の保障の基礎をなすのが平等権である。この場合、平等とは、単に個人を形式的に等しく扱うということにとどまらず、日本国憲法第13条で定める個人の尊重の原理に立脚して、異なる個性をもつ人間一人ひとりを実質的に等しく尊重するということも含まれるとされている。したがって、日本国憲法第14条が定める法の下での平等もそうした意味の平等を保障していると考えられることができるが、現実の社会に目を転じると、今もなお㉓さまざまな差別がみられる。また、日本国憲法は、㉔精神の自由、㉕人身の自由、経済の自由という三種の自由権を定めている。このうち、人身の自由については、㉖大日本帝国憲法(明治憲法)下において不当な逮捕や拘禁などが行われ人権が著しく蹂躪じゅうりんされたことに対する反省に立ち、日本国憲法は刑事被告人の権利を拡充するなど、詳細な規定を設けている。しかし、不当な人権侵害が無くなったわけではない。一方、人間らしい生活を保障するための施策を要求する権利である㉗社会権に関しても、生活保護の打ち切りなど、この権利の保障のあり方について論議を呼んでいる。

このように、日本国憲法が保障する基本的人権は、今もなお多くの課題を抱えている。

問1 下線部②に関連して、基本的人権の行使は「公共の福祉」によって制約される場合があるが、それについては、人権に内在する制約と政策的観点からの制約という、二つの根拠があるとする考えがある。この考えに立ったとき、次の文章中の ア ～ エ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 11

ある人の権利の行使が他の人の権利を不当に侵害する場合がある。このとき、権利を侵害される側の人権を守るためには、権利を侵害している側の権利の行使を制約する必要がある。この場合は ア ということができる。一方、公共の便益を図るため、経済的自由権が制限されることがある。この場合は イ ということができる。

かつて、ある出版社が特定の個人を誹謗中傷する内容の記事を掲載した雑誌を刊行しようとして、その雑誌の刊行が事前に差し止められたことがある。この場合、出版社の表現の自由に対して ウ が加えられたということができる。また、独占禁止法によって企業の経済活動が規制されることがあるが、これは エ ということができる。

- | | |
|-------------------|------------------|
| ① ア・ウ — 人権に内在する制約 | イ・エ — 政策的観点からの制約 |
| ② ア・エ — 人権に内在する制約 | イ・ウ — 政策的観点からの制約 |
| ③ イ・ウ — 人権に内在する制約 | ア・エ — 政策的観点からの制約 |
| ④ イ・エ — 人権に内在する制約 | ア・ウ — 政策的観点からの制約 |

政治・経済

問2 下線部⑥に関連して、日本国憲法が保障する参政権や請求権の内容と、それらの権利に関する判例についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 公務員を選定し、罷免することは国民固有の権利である。
- ② 最高裁判所は、在外邦人に対して国政選挙の選挙権を認めていなかった公職選挙法の規定を違憲と判断したことがある。
- ③ 何人も抑留または拘禁された後、裁判で無罪が確定した場合は、国に対して補償を求めることができる。
- ④ 最高裁判所は、郵便物に関する国の賠償責任を紛失などに限定した郵便法の規定を違憲と判断したことがある。

問3 下線部㉔に関連して、日本における差別の解消に向けた取組みや法制度の整備についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

13

- ① 日本に一定期間居住する外国人に対して指紋押捺を義務づけていた制度は撤廃された。
- ② 結婚後、夫婦の自由意思によりそれぞれ別の姓を名のることができるようになった。
- ③ アイヌの人々の民族としての誇りが尊重される社会の実現をめざして、アイヌ文化振興法が制定された。
- ④ 雇用における男女の均等な機会や待遇を確保するため、男女雇用機会均等法が制定された。

問 4 下線部㉔に関連して、日本国憲法で保障される精神の自由やそれをめぐる判例についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

14

- ① 明治憲法で保障されていなかった信教の自由と表現の自由は、日本国憲法において初めて保障された。
- ② 国家に対する反逆的な危険思想とみなされた場合は、その思想が内心にとどまる場合でも制約される。
- ③ 最高裁判所は、犯罪捜査のために通信を傍受することを可能とした通信傍受法を違憲と判断したことがある。
- ④ 最高裁判所は、市有地を神社に無償で提供していた市の行為を違憲と判断したことがある。

問 5 下線部㉕に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。

15

- ① 日本国憲法は、逮捕や捜索などに際して、現行犯を除き、裁判官が発する令状が必要であると規定している。
- ② 日本国憲法は、実行時に適法であった行為を、事後に定めた法律によって処罰することができないと規定している。
- ③ 日本国憲法は、道路の建設など公共のためであれば、補償がなくても国民の土地を収用することを認めている。
- ④ 日本国憲法は、外国に移住することや国籍を離脱する自由を何人に対しても認めている。

政治・経済

問 6 下線部①に関連して、明治憲法と日本国憲法についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 明治憲法では、日本国憲法と同様、人権は自然権とされ、法律の範囲内において認められていた。
- ② 日本国憲法における自衛隊の最高指揮権は防衛大臣にあるが、明治憲法においては、内閣総理大臣に統帥^{とうすい}権が与えられていた。
- ③ 明治憲法で統治権の総攬^{そうらん}者とされた天皇は、日本国憲法では日本国と日本国民統合の象徴とされ、国政に関する権能を有しないとされている。
- ④ 明治憲法でも規定されていた地方自治は、日本国憲法において拡充された。

問 7 下線部⑧についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① 社会権は、19世紀のドイツのプロイセン憲法において、世界で初めて規定された。
- ② 日本国憲法は、すべての国民にその能力に応じて等しく教育を受ける権利を保障している。
- ③ 日本国憲法は、民間労働者に対しては労働三権を保障しているが、公務員に対しては争議権を明文で否認している。
- ④ 最高裁判所は、教育権の行使は国家ではなく国民にあるとし、教科書検定制度を違憲としたことがある。

(下書き用紙)

政治・経済の試験問題は次に続く。

第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 19)

㉑裁判所は、社会に生起するさまざまな紛争を、法に基づいて公正に解決することを通して国民の権利を守ることを任務としている。そのため、憲法は㉒裁判官の職権の独立を明文で規定し、公正な裁判を保障している。また、裁判には紛争の性格やその解決の仕方などの違いに応じて㉓民事裁判と刑事裁判の二つがあり、それぞれ慎重な判断が行われるように原則として三度、審理の機会を与える㉔三審制が採用されている。

ところで、従来の㉕日本の司法制度は、検察官や弁護士、裁判官という法律の専門家が中心となって運用されてきたため、一般の国民にとってはなじみが薄い存在だった。そこで、1990年代末以降に着手された㉖司法制度改革においては、国民に身近な司法の実現や国民の司法参加の拡充が検討され、その一環として㉗裁判員制度が導入された。

以上の他、他の先進国と比較して法曹三者(裁判官・検察官・弁護士)の数が少ないなど、日本では今なお国民の裁判を受ける権利が必ずしも十分に実現されていないとする指摘もある。この点については、質の高い法曹の育成と司法試験合格者の増員をめざして法科大学院を設置したり、司法サービスの充実を図るために日本司法支援センター(法テラス)を設立するなど、さまざまな方策が試みられているが、課題も多いのが現状である。

問1 下線部㉑に関連して、今日の日本の裁判所についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① 特別裁判所として、皇室裁判所が設置されている。
- ② 知的財産権に関する事件を専門的に取り扱う知的財産高等裁判所が、東京高等裁判所の特別支部として設置されている。
- ③ 少年事件や家事審判を扱う裁判所として簡易裁判所が設置されている。
- ④ 非行のあった国会議員を裁く特別裁判所が設置されている。

問2 下線部⑥についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 裁判官の職権の独立を保障するために、判決の言い渡しは原則として非公開で行われる。
- ② 最高裁判所が下級裁判所の裁判官に判決の内容に関して具体的な指示を与えることは、裁判官の職権の独立を侵害することになるので許されない。
- ③ 裁判官の職権の独立を保障するため、裁判官の定年は定められていない。
- ④ 行政機関は裁判官の懲戒処分を行うことができるが、罷免することは裁判官の職権の独立を侵害することになるので認められていない。

問3 下線部㉔に関連する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 経済的理由などにより弁護人を依頼できない民事裁判の当事者のために、国選弁護人制度が設けられている。
- ② 刑事被告人の権利として黙秘権が保障されており、刑事被告人は公判においても供述を強制されない。
- ③ 国や地方公共団体の公権力の行使にかかわる行政事件の裁判は、民事裁判や刑事裁判と同様に司法裁判所において行われる。
- ④ 個人間で財産や権利などをめぐり争いが生じた場合、裁判所の判決のほか、和解により解決する方法もある。

政治・経済

問 4 下線部㉔に関連して、日本の三審制に関する記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 刑事裁判の場合、上訴できるのは被告人に限られている。
- ② いずれの裁判でも、最高裁判所が第三審としての裁判を行う。
- ③ 憲法判断が必要となる事件には三審制は適用されない。
- ④ 有罪判決が確定した後、判決に重大な疑いを生じさせるような新たな証拠などが見つかったときは、裁判をやり直す制度がある。

問 5 下線部㉕に関連して、裁判所以外にも紛争を処理する機能をもつ機関があるが、それについての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 22

- ① 労使紛争を解決する手段の一つとして、労働委員会による調停などの制度がある。
- ② 行政機関は、一部の事件については終審としての裁判を行うことができる。
- ③ 自衛隊内部での紛争は、軍法会議で裁判が行われる。
- ④ 国の行政に不服がある場合は、オンブズマン(行政監察官)に申し立て、是正してもらうことができる。

問 6 下線部㉖に関連して、近年の司法制度改革によって導入された制度についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① 新たに検察審査会制度が導入されることになった。
- ② 被害者や遺族が、法廷で被告人に質問をしたり意見の陳述などを行うことが認められるようになった。
- ③ 裁判の迅速化を図るため、公訴時効が短縮された。
- ④ 重大な刑事事件の被害者や遺族が、検察官に代って起訴できるようになった。

問 7 下線部⑧に関連して，裁判員裁判についての記述として適当でないものを，
次の①～④のうちから一つ選べ。

24

- ① 裁判員裁判は，殺人など重大な刑事事件の第一審のみに導入されている。
- ② 裁判員裁判は，原則として裁判員 6 名と裁判官 3 名で行われる。
- ③ 裁判員は，裁判官とともに被告人の有罪・無罪の認定および量刑を行う。
- ④ 裁判員に選ばれると，いかなる理由があっても辞退することはできない。

第4問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 19)

㉑ 私たちは、日々の生活に必要な物資やサービスを、市場で購入し消費している。消費を主に担う経済主体が家計であるのに対し、生活に必要な物資やサービスの生産を担う経済主体が企業である。企業には、個人が資金を出して経営する個人企業もあるが、今日の経済社会では㉒ 各種の会社企業が一般的な形態となっている。

会社企業の中でも中心的な存在となっているのが、㉓ 株式会社である。大企業はもちろん、日本では㉔ 中小企業あるいは零細企業でも、この形態をとる企業は数多い。株式会社は、株式を発行することで多くの人々から資本を調達し、それをもとに営利活動を行う。そして、得られた利潤の一部が、㉕ 出資者である株主に配当として分配される仕組みになっている。投資家である株主の多くは、配当の受取りや株価に密接にかかわる業績には関心をもつが、㉖ 会社の経営に積極的に参加することは稀である。

その一方で、今日では企業は単に利潤を追求するのみならず、㉗ 社会的責任(CSR)を果たすことが強く求められており、配当や株価以外のものに関心を寄せる投資家も現れている。たとえば、株式投資をするにあたって、企業が環境に配慮した活動をしているかどうかや、社会貢献活動をどの程度実践しているかなどを考慮して投資先を決定するなど、収益性と公益性の両立をめざそうとする投資が社会的責任投資(SRI)として注目されてきている。

問1 下線部㉔に関連して、消費者に関する日本の法制度についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① インターネットで購入申込みをして契約を結んだ場合には、クーリングオフ制度に基づき、その契約をいつでも解除することができる。
- ② 欠陥商品を購入して被害を受けた消費者が、製造物責任法に基づいて賠償を求めるためには、メーカーの過失を立証する必要がある。
- ③ 消費者契約法によれば、重要事項について事実と異なることを告げられていた場合には、消費者はその契約を取り消すことができる。
- ④ 本人が同意すれば、法定利率を超える利率で資金を借りる契約も有効とされ、その利率で利子を支払う法的義務が生じる。

問2 下線部㉕に関連して、日本の会社法に規定されている企業形態で、出資者全員が有限責任社員であり、利益の分配や議決権などについて会社の定款^{ていかん}で独自に定めることができるものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 有限会社
- ② 合名会社
- ③ 合資会社
- ④ 合同会社

政治・経済

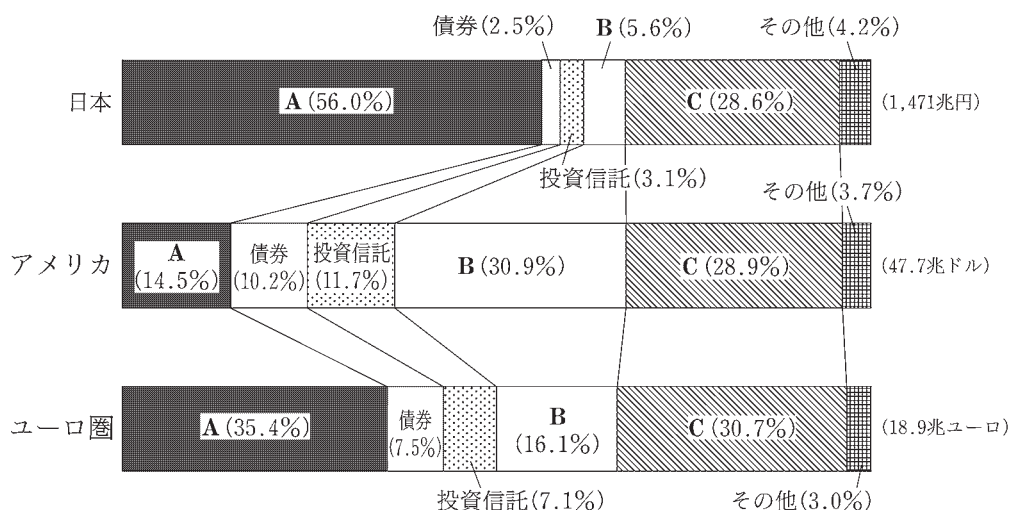
問 3 下線部㉔に関連して、日本の株式会社についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 株主総会を設置しないタイプの株式会社も認められている。
- ② 取締役会は株式会社の最高意思決定機関である。
- ③ 株主はいつでも株式会社から出資金の払戻しを受けることができる。
- ④ 最低資本金制度は設けられていない。

問 4 下線部㉕の中小企業に関する日本の状況についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 中小企業の創造的な事業活動の促進をめざす政策が行われている。
- ② 一般に、大企業に比べて資本装備率が高いため、労働生産性が低い。
- ③ 大企業の製品製造に必要な部品などの製造を担う下請企業が少なくない。
- ④ 地域に根差した独自の産品を生産する地場産業には、中小企業が多くみられる。

問5 下線部㉔に関連して、次の図は2011年時点における家計の資産構成を、日本、アメリカ、ユーロ圏について示したものである。図中のA～Cに当てはまる資産の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 29



(注) 日本とアメリカは2011年9月末現在、ユーロ圏は2011年6月末現在。数値の処理上、各資産の割合の合計は必ずしも100%にならない。

(資料) 日本銀行調査統計局『資金循環の日米欧比較』(2011年12月)により作成。

- | | | |
|--------------|------------|------------|
| ① A 株式・出資金 | B 保険・年金準備金 | C 現金・預金 |
| ② A 株式・出資金 | B 現金・預金 | C 保険・年金準備金 |
| ③ A 保険・年金準備金 | B 株式・出資金 | C 現金・預金 |
| ④ A 保険・年金準備金 | B 現金・預金 | C 株式・出資金 |
| ⑤ A 現金・預金 | B 株式・出資金 | C 保険・年金準備金 |
| ⑥ A 現金・預金 | B 保険・年金準備金 | C 株式・出資金 |

政治・経済

問 6 下線部①に関連して、高度経済成長期における日本の企業経営についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① 特定企業やグループとの間での取引関係を深めるのではなく、ライバル企業も含めた幅広い取引関係を築くことが一般的であった。
- ② 定年まで雇用を保障する雇用慣行や、従業員の生活面や福利厚生にも配慮する家族主義的経営とも呼ばれる状況がみられた。
- ③ 株式公開買付け(TOB)などの手法によって、欧米企業のM&A(合併・買収)を頻繁に行うことで事業規模を拡大した。
- ④ 事業を行うことなく他社の支配を目的に株式を保有する持株会社を頂点とする強固な企業系列が形成された。

問 7 下線部⑧に関連して、企業に求められる社会的責任には、環境保全に積極的に取り組むことのほか、社会規範を遵守することや、文化・芸術活動を促進すること、条約などで保障されている人権の擁護に取り組むこと、などをあげることができる。こうした社会的責任を果たすための企業の行動の例として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 企業情報の積極的開示などを通じて、適切な経営をめざす。
- ② 開発途上国で困窮状態にある学齢期児童をフルタイム雇用する。
- ③ 飢餓救済のための基金を設け、利潤の一部をその基金に繰り入れる。
- ④ 演劇コンクールに必要な費用を拠出し、その開催を支援する。

(下書き用紙)

政治・経済の試験問題は次に続く。

第5問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 19)

社会保障制度は、第二次世界大戦中から戦後にかけて①各国で整備・拡充された。とくに、1942年にイギリスで発表されたベヴァリッジ報告はすべての国民にナショナル・ミニマムを保障するという考え方を示し、各国に大きな影響を与えた。また、1944年にILO(国際労働機関)が発表したフィラデルフィア宣言などの影響もあって、多くの国が憲法に生存権を規定して、国の責任でそれを保障するようになった。

日本においても、国民は②「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」を有するとされ、社会保障は国の責務であることが日本国憲法第25条において明記された。そして、1961年には国民皆保険・③国民皆年金体制が実現するなど、社会保障制度の整備が進んだ。

しかし、1970年代のオイル・ショックを契機に低成長時代に入ると、財政の悪化や④少子高齢化の進展などもあって、⑤社会保障制度の見直しを余儀なくされるようになった。現在では、少子高齢化のさらなる進展に伴って社会保障費の抑制や負担のあり方が重要な検討課題となっている。また、その一方で、本格的な⑥高齢社会を迎えているため、そのための⑦環境整備も求められている。

問1 下線部①に関連して、世界の社会保障の歴史についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

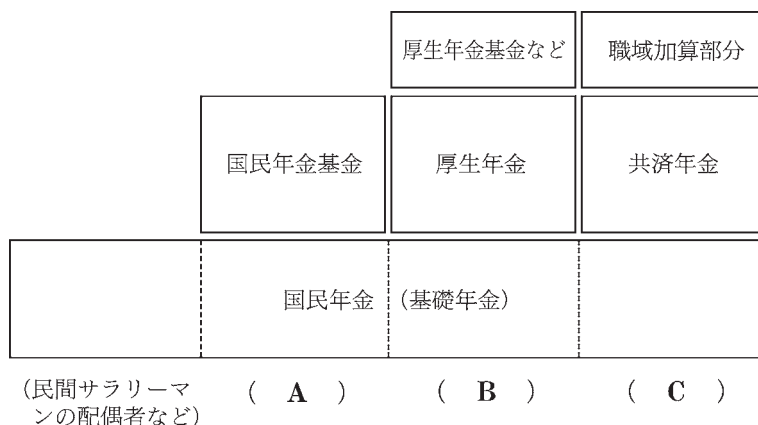
32

- ① 公的扶助の始まりは、イギリスのエリザベス救貧法であるといわれている。
- ② 社会保険の始まりは、ドイツのビスマルクが創設した社会保険制度である。
- ③ アメリカの社会保障法は、公的扶助と社会保険を統合したものである。
- ④ 第二次世界大戦前の日本には、公的扶助や社会保険は存在しなかった。

問2 下線部⑥に関連して、生存権をめぐる訴訟として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① 長沼訴訟
- ② 朝日訴訟
- ③ 家永訴訟
- ④ 砂川訴訟

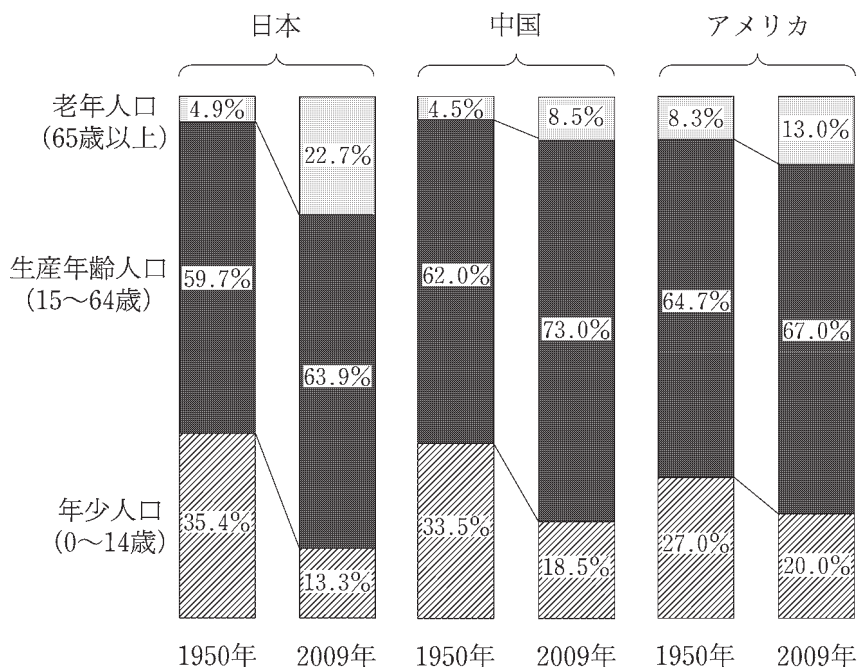
問3 下線部㉔に関連して、次の図は、日本の年金制度の仕組みを模式的に示したものである。図中の加入対象者A～Cに当てはまる加入者の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 34



(資料) 厚生労働省年金局年金財政ホームページにより作成。

- | | | |
|--------------|------------|------------|
| ① A 民間サラリーマン | B 公務員など | C 自営業者など |
| ② A 民間サラリーマン | B 自営業者など | C 公務員など |
| ③ A 公務員など | B 民間サラリーマン | C 自営業者など |
| ④ A 公務員など | B 自営業者など | C 民間サラリーマン |
| ⑤ A 自営業者など | B 民間サラリーマン | C 公務員など |
| ⑥ A 自営業者など | B 公務員など | C 民間サラリーマン |

問4 下線部④に関連して、次の図は、1950年と2009年の日本・中国・アメリカの年齢区分人口割合を示したものである。この図の説明として誤っているものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 35



(注) 中国には台湾、香港およびマカオは含まれない。数値の処理上、各人口割合の合計は必ずしも100%にならない。

(資料) 矢野恒太記念会編『世界国勢図会 2010/11』などにより作成。

- ① 高齢化の進行の速度は、中国よりも日本の方が早い。
- ② 1950年の年少人口の割合は、日本・中国・アメリカのいずれの国も30%を超えている。
- ③ 少子化の進行の速度は、アメリカよりも中国の方が早い。
- ④ 2009年の生産年齢人口の割合が、70%を超えているのは中国のみである。

問 5 下線部㉔に関して、1990年代以降の日本の社会保障制度改革に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① 厚生年金法の改正によって、厚生年金の支給開始年齢が65歳から70歳へ引き上げられた。
- ② 公的年金の財源調達方式が、賦課方式から積立方式へ変更された。
- ③ 健康保険法の改正によって、医療費の被保険者本人の負担割合が2割となり、その後さらに3割に引き上げられた。
- ④ 老人保健法が廃止され、70歳以上の高齢者の医療費を無料化する後期高齢者医療制度が導入された。

問 6 下線部㉕に関連して、日本の介護保険制度についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 37

- ① 介護サービスの提供については、民間企業などが参入することを認めていない。
- ② 介護サービスの費用は、その1割を利用者本人が負担する。
- ③ 20歳以上の全国民から保険料を徴収する。
- ④ 介護サービスの提供には認定制度がないので、市町村の窓口へ申請すればだれでも自由にサービスの提供を受けることができる。

政治・経済

問7 下線部⑧に関連して、日本の高齢化社会への対応策についての記述A～Cと、それと関係の深い用語ア～エとの組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 38

A 認知症の高齢者などが少人数で介護スタッフとともに共同生活を送る施設を設置する。

B だれにでも利用可能なように環境を整えたり製品のデザインを工夫する。

C エレベーターなどを設置することで高齢者などの社会生活上の不便を取り除く。

ア ホスピス

イ グループホーム

ウ バリアフリー

エ ユニバーサルデザイン

- | | | | | | | | |
|---|-----|-----|-----|---|-----|-----|-----|
| ① | A－ア | B－ウ | C－イ | ② | A－ア | B－エ | C－ウ |
| ③ | A－イ | B－ア | C－エ | ④ | A－イ | B－エ | C－ウ |
| ⑤ | A－ウ | B－ア | C－エ | ⑥ | A－ウ | B－イ | C－ア |
| ⑦ | A－エ | B－イ | C－ア | ⑧ | A－エ | B－ウ | C－イ |

(下書き用紙)

倫理，政治・経済

(解答番号 ～)

第1問 次の文章を読み，下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

江戸時代は平和な時代であった。もちろん，どんな時代にも小さな騒乱はつきものだが，国を挙げての戦いは起こらず，幾度かの^{ききん}大飢饉などに見舞われながらも，徳川家を頂点とする幕藩体制は260年あまり維持された。

幕藩体制を長期にわたって維持するためには，それを正当化する思想が必要であった。その際に徳川幕府が採用したのは儒学，中でも㉠朱子学であった。幕府は朱子学を官学として，林家を大学頭に任じ，外交文書や諸法度の草案作りに当たらせた。江戸時代に儒学思想が広まった背景には，幕府によるこのような朱子学の奨励があった。

しかし，同じ儒学者でも，朱子学のあり方に異を唱えた者もいる。例えば，山鹿素行は，当初は朱子学を学んでいたものの，観念的で内面の修養ばかりを重視する朱子学に対して，知識を振り回すのみで日常の役に立っていないと批判し，㉡古学を提唱した。また，㉢中江藤樹は陽明学へ傾倒し，外面的な礼儀を重んじる朱子学を批判した。彼によると，儒学は武士階級だけでなく，すべての人々に通じる考えであり，その目指すところは単なる知識の獲得ではなく，日々の生活を導く道理を得ることであるという。こうした儒学をめぐる思想的展開は，商人や農民など武士階級以外の民衆に目を向けた思想を生み出す契機ともなった。一方，儒学そのものに異を唱えた者もいた。賀茂真淵や本居宣長に代表される国学者がそれである。彼らは，仏教や儒教などが日本に伝来する以前の日本人の思考や感性を日本の古典に見いだし，それを体系的な思想にまとめようとした。

ここで注目すべきは，㉣特定の思想を官学化することで維持された幕藩体制のもので，様々な思想が乱立・衝突したということよりはむしろ，思想と思想が衝突し，議論できる共通の基盤が存在したということである。泰平の世が続く中で，大坂・

京都そして江戸を中心とした流通網が整備され、人・モノ・情報の行き来が活発になり、印刷技術の普及とも相俟^{あいま}って、一つの思想が短期間に全国へ普及するような基盤が江戸時代にはあったのである。そのような基盤の意義が本当に試されたのが、黒船来航によって開国を迫られた時であった。尊王攘夷によって⑤西欧諸国と一戦交えるのか、それとも鎖国をやめ⑥開国するのか、まさに国運をかけた議論が展開された。そして、開国をめぐる自由な議論を出版統制などによって弾圧した幕府は、やがて倒されることになった。こうして江戸時代は幕を下ろすことになった。

問 1 下線部⑤に関連して、江戸時代の朱子学者に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- ① 林羅山は、自然界に天と地という上下の別が存在するように、人間社会にも上下の別が存在するとして、上下尊卑の秩序を強調するとともに、身分道徳の重要性を説いた。
- ② 山崎闇斎^{あんさい}は、朱子学の教えに従って厳格に修養し、社会の秩序を重んじるとともに、日本の神々や天皇も尊び、朱子学と神道とを融合させた垂加神道を唱えた。
- ③ 新井白石は、大坂町奉行所の与力であったにもかかわらず幕府の政策に批判的で、天保の飢饉に際し、農民の苦しい状況を訴えるために同志や農民とともに挙兵したが、失敗し自害した。
- ④ 雨森芳洲^{あめのもりほうしゅう}は、対馬藩に仕え、誠実と信頼をもって交際^{せいしん}するという「誠信之交^{まじわり}」の理念に基づいて、当時の朝鮮との良好な外交関係を維持することに努めた。

倫理, 政治・経済

問2 下線部⑥に関連して、古学一派である古文辞学を提唱した荻生徂徠についての記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 2

- ① 個人の修養ばかりを重んじて、社会の諸制度を究明しなかった従来の儒学を批判して、世を治め民を救うことにこそ本来の儒学の目的があると説いた。
- ② 古代中国の聖人が制作した儀礼・音楽・刑罰・政治などの制度こそが、天下を安んずるための道であると説いた。
- ③ 赤穂浪士の討ち入りについて、たとえ主君の仇討ちであつたとしても、幕藩体制の秩序を乱す場合には不義となると説いた。
- ④ 『源氏物語』の研究を通じて、人が物事に触れた時に生じる感動である「もののあはれ」を文芸の本質と捉えた。

問3 下線部㉔の中江藤樹に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 3

- ① 『論語』を「宇宙第一の書」として尊重するとともに、仁愛の根底には私心のない純粋な心情である「誠」があると説いた。
- ② 儒学本来の教えは、朱子学や陽明学のような後世の解釈によってではなく、直接孔子や孟子の原典を学ぶことによって明らかになると説いた。
- ③ 「孝」の徳とは、単に親に対する孝行にとどまらず、宇宙万物を貫く普遍的な道理であると説いた。
- ④ 人間は、時・処・位など外面的な条件を考慮せず、自らの内面にのみ従って道徳を実践していくべきであると説いた。

問 4 下線部④に関連して，幕藩体制を維持するために，幕府は長期にわたってキリスト教を禁止したが，キリスト教についての記述として適当でないものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 4

- ① イエスは，一人ひとりの人間がその全存在をかけて神と向き合い，神に対する敬虔^{けいけん}な信仰を持つことが大切であるという立場から律法を否定した。
- ② パウロは，イエスの十字架上の死を人類の罪をあがなうためのものであり，そのために神はイエスを遣わされたと説いた。
- ③ アウグスティヌスは，原罪を負っている人間を救うことができるのは神の恩寵^{おんちよう}だけだと考え，その恩寵の仲立ちをするのが神の地上における代理者としての教会であると説いた。
- ④ トマス・アキナスは，理性に基づく真理の探求は神が創造した自然の秩序の探求にほかならないとして，理性と信仰の調和を図ろうとした。

- 問5 下線部㊤に関連して、次の文章はプラトンがイデアについて述べた一節である。この文章の趣旨に合致する記述として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。
- 5

このぼくに思われるとおりのことはといえば、それはこうなのだ。—— 知的世界には、最後にかろうじて見てとられるものとして、〈善〉の実相(イデア)がある。いったんこれが見てとられたならば、この〈善〉の実相こそはあらゆるものにとって、すべて正しく美しいものを生み出す原因であるという結論へ、考えが至らなければならぬ。すなわちそれは、〈見られる世界〉においては、光と光の主とを生み出し、〈思惟^{しゐ}によって知られる世界〉においては、みずからが主となって君臨しつつ、真実性と知性とを提供するものであるのだと、そして、公私いずれにおいても思慮ある行いをしようとする者は、この〈善〉の実相をこそ見なければならぬ、ということもね。

(プラトン『国家』)

- ① 現象界において太陽を直視することが困難であるように、イデア界に君臨する善のイデアはかろうじて見ることができるにすぎないので、この究極のイデアを明確に認識しようとする者は自らの感覚をより鋭く研ぎ澄まさないといけない。
- ② 現象界における日光が太陽から発しているように、思慮ある行いをしようとする者は、理性を働かせて、現象界における個々の事物に内在する真の実在としての善のイデアを見なければならぬ。
- ③ 現象界において太陽の光によってすべてのものが見られるように、イデア界に君臨する善のイデアはすべての善・美の事柄を生み出す原因であり、この究極のイデアを認識することが思慮ある行いをしようとする者の目的である。
- ④ 現象界のあらゆるものはイデアの模像にすぎないが、思惟によって真の実在を認識できるというのは、光は見えても光の主を見ることができないのと同じように、単なる人間の思い上がりにすぎない。

問6 下線部①に関連して，開国に賛成した思想家についての次の記述A～Cに当てはまる人物の組合せとして最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

6

- A 『^{ぼじゅつ}戊戌夢物語』を著してイギリスの強さと危険性を警告するとともに，幕府の鎖国政策を批判したために，投獄された。
- B 「東洋道德，西洋芸術」と説き，東洋の伝統的道德と西洋の科学技術のそれぞれの長所を取り入れることで，日本の国力の充実を図るべきだと説いた。
- C 松下村塾を開き，弟子たちに陽明学に基づく忠節・誠を説き，「一君万民」論を唱えた。

- | | | | |
|---|--------|---------|---------|
| ① | A 緒方洪庵 | B 杉田玄白 | C 高野長英 |
| ② | A 高野長英 | B 佐久間象山 | C 吉田松陰 |
| ③ | A 緒方洪庵 | B 高野長英 | C 吉田松陰 |
| ④ | A 杉田玄白 | B 緒方洪庵 | C 佐久間象山 |

問7 本文の内容に合致する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

7

- ① 幕府の力が弱く，絶えず戦が起こっていた江戸時代には，様々な思想が生まれて対立を繰り返した。
- ② 儒学は，商人や農民に目を向けた民衆思想には何ら影響を与えることなく，武士階級の教養にとどまった。
- ③ 江戸幕府の官学となった朱子学は，儒学以外の思想から厳しく批判されることはあったが，儒学内部からの批判にさらされることはなかった。
- ④ 江戸時代には町と町を結ぶ流通網が整備され，人・モノ・情報の往来が活発になり，互いに離れた場所にいる者が議論できる基盤が成立していた。

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

イギリスでは、商業や工業の発達に伴って早くから市民階級が台頭し、封建的な束縛からの解放を求める動きが広がった。そして、17世紀の市民革命を契機として、自由を基本的な価値とする④近代社会が成立した。こうした政治的変革を支えた思想が、ホブズやロックなどが説いた近代自然法思想や社会契約説である。彼らの考え方は、自由な主体としての人間を想定し、その自然権の保障を図ろうとするものであった。

イギリスにおいて個人の経済活動の自由の重要性を説いた思想家に、⑥アダム・スミスがいる。彼は、各人が利己心に基づいて自由な経済活動をすれば、市場における「見えざる手」によって社会全体の利益が増大すると説き、私益を追求することが公益の増大につながると考えた。しかし、功利主義の思想家たちは、このような楽観主義には与^{くみ}しなかった。まず、功利主義の祖である⑤ベンサムは、私益の追求が必ずしも公益を増大させるわけではないとし、社会全体の効用を最大化するためには、公益を損なう行為に対する制裁が必要であると説いた。また、ベンサムの考え方を引き継いだ J. S. ミルも、個人の自由を最大限に尊重すべきことを強調しつつ、自由に対する制限の必要性を説いたのである。

他方、ドイツ観念論の思想家であるカントは、政治活動や社会活動における自由よりも、内面的な自由の意義について検討を加えた。しかし、同じドイツ観念論の系譜に属する④ヘーゲルは、カントの思想を高く評価しつつも、自由を個人の内面の問題としてのみ捉えることに反対した。ヘーゲルによれば、自由は、現実の社会や歴史の中で客観的な法や制度として具体化されるべきものであった。

自由は、人格を持つ人間の内面の問題であるとともに、⑥社会や国家の中で活動する存在としての個人の活動の自由の問題でもある。したがって、①現代社会に生きる私たちも、自由の問題については、この両面から考えていくことが必要だろう。

問1 下線部②に関連して，次のア～エの人物と，A～Dの説明を結び付けたとき，その組合せとして最も適当なものを，下の①～⑧のうちから一つ選べ。 8

ア モンテスキュー イ モンテーニュ
ウ ヴォルテール エ グロティウス

- A 諸国家は，戦時においても，理性に基づいた一定の法に従わなければならないと説いた。
- B 「私は何を知っているか(ク・セ・ジュ)」と自らに問いかけ，偏見や傲慢，宗教的不寛容を戒めた。
- C 国家権力を立法権・行政権・司法権の三つに分け，三権相互の抑制と均衡によって権力の乱用を抑止すべきであると説いた。
- D イギリスの社会制度を紹介しつつ自国の絶対王政を批判し，宗教的寛容や言論・出版の自由の重要性を説いた。

- | | | | | |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ① | ア－A | イ－B | ウ－C | エ－D |
| ② | ア－A | イ－C | ウ－B | エ－D |
| ③ | ア－B | イ－D | ウ－A | エ－C |
| ④ | ア－B | イ－A | ウ－D | エ－C |
| ⑤ | ア－C | イ－B | ウ－D | エ－A |
| ⑥ | ア－C | イ－D | ウ－B | エ－A |
| ⑦ | ア－D | イ－C | ウ－A | エ－B |
| ⑧ | ア－D | イ－A | ウ－C | エ－B |

倫理, 政治・経済

問2 下線部⑥のアダム・スミスについての記述として最も適当なものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。 9

- ① 知識は, 経験によって得られた素材を理性が先天的な形式に従って構成することで成り立つと説いた。
- ② 自ら価値があると認める諸目的を追求する自由, すなわち潜在能力を, 各人に対して等しく保障することが重要であると説いた。
- ③ 社会の幸福を害する行為に対する制裁としては, 刑罰などの法律的制裁が最も効果的であると説いた。
- ④ 利己心に基づく各人の行動は, 公平な第三者の共感という道徳的な感情によって規制されると説いた。

問3 下線部㉔のベンサムについての記述として最も適当なものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。 10

- ① 快楽はすべて量的に計算することができるという立場から, 身体的な快楽と精神的な快楽に質的な違いはないと主張した。
- ② 行為がもたらす結果よりも, 行為の動機を重視して, 行為の善悪を判断すべきであると主張した。
- ③ 生物進化論の考え方を社会に適用し, 近代社会の発展を軍事型社会から産業型社会への進化として捉えた。
- ④ エリートが指導する理想社会の建設を唱えて, 普通選挙制度の導入に反対した。

問 4 下線部④のヘーゲルについての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 実証科学としての社会学を創始し，人間の知識は，神学的段階，形而上学的段階を経て，実証的段階において最高の段階に達すると主張した。
- ② 家族における共同性と市民社会における個人の自立性とは，より高い次元で統合された国家において，最高の人倫が実現すると説いた。
- ③ 人間は人格としてそれ自身が究極的な価値を持つ存在であるから，目的として取り扱われるものであり，単なる手段として扱われるべきではないとした。
- ④ 「思惟」を本質とする精神と「延長」を本質とする物体とは，相互に独立して存在する実体であるとした。

倫理, 政治・経済

問5 下線部㉔に関連して、次のア～エは、近代以降の社会や人間について考察した人物の主張であるが、それぞれ誰の思想であるか。その組合せとして最も適当なものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 12

ア 近代社会は、社会の規範にそぐわないものを非合理的な狂気として排除することで人間性を抑圧するという権力構造を持っていると主張した。

イ 現代の大衆には、強者にはこびへつらい、弱者には強圧的な態度で臨むという、権威主義的パーソナリティが見られることを指摘した。

ウ 公的な領域においては、私的な領域での「労働」とは異なる、「活動」が重要であると指摘した。

エ 現代人は、孤独や不安から、他者の動向を基準に自分の行動を決定する他人指向型の社会的性格を持っていることを指摘した。

- | | | | | | | | | |
|---|---|-------|---|-------|---|-------|---|-------|
| ① | ア | アーレント | イ | リースマン | ウ | フーコー | エ | アドルノ |
| ② | ア | アドルノ | イ | フーコー | ウ | リースマン | エ | アーレント |
| ③ | ア | アドルノ | イ | リースマン | ウ | アーレント | エ | フーコー |
| ④ | ア | リースマン | イ | アーレント | ウ | アドルノ | エ | フーコー |
| ⑤ | ア | フーコー | イ | アドルノ | ウ | アーレント | エ | リースマン |
| ⑥ | ア | リースマン | イ | アドルノ | ウ | フーコー | エ | アーレント |
| ⑦ | ア | アーレント | イ | フーコー | ウ | アドルノ | エ | リースマン |
| ⑧ | ア | フーコー | イ | アーレント | ウ | リースマン | エ | アドルノ |

問 6 下線部①に関連して，現代の情報化社会に関する次の文章中の a と b に入る語句の組合せとして最も適当なものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 13

情報化の進展が著しい今日では，いつでも，どこにいても，情報を得ることができる a の実現が図られている。しかし，その一方で，情報通信技術を使いこなせる者と使いこなせない者の間の様々な面での格差である b が問題視されてもいる。

- | | |
|---------------|------------|
| ① a ユビキタス | b テクノストレス |
| ② a ユビキタス | b デジタルデバイド |
| ③ a ユビキタス | b モラルハザード |
| ④ a アカウンタビリティ | b テクノストレス |
| ⑤ a アカウンタビリティ | b デジタルデバイド |
| ⑥ a アカウンタビリティ | b モラルハザード |

問 7 本文の内容に合致する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① 商業や工業の発展に伴う市民階級の台頭が，封建的束縛からの解放を求める動きにつながった。
- ② イギリスでは，人間の自由を無制限に認める思想が展開され，自由の制限については考察の対象とならなかった。
- ③ ドイツでは，人間の内面の自由を重視する思想が発達し，現実の社会や歴史の中で自由を捉える思想は生まれなかった。
- ④ 市民社会の成立期におけるイギリスやドイツの思想家は，平等が自由を制限することになる点を問題視した。

第3問 以下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

問1 青年や青年期に関する記述として**適当でないもの**を, 次の①～④のうちから一つ選べ。

15

- ① レヴィンは, 青年を, 子どもの集団と大人の集団のいずれにも完全には属さない境界線上に位置する存在であるとした。
- ② エリクソンは, 青年期を, 大人としての社会的責任や義務を猶予されているモラトリアムの時期であるとした。
- ③ ルソーは, 青年期を, 一人の自立した男性や女性として生きるための「第二の誕生」の時期と位置づけた。
- ④ ハヴィガーストは, 青年期の発達課題として, 両親から精神的に自立するだけでなく, 職業に就いて経済的にも自立することを挙げた。

問2 次の表は，職業の選択に関して，日本，韓国，アメリカ，イギリス，フランスの青年が重視する項目を，上位5位まで示したものである。この表から読み取れることとして最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。

16

表 職業選択に関して重視すること (%)

日 本	仕事内容 69.3	収 入 67.8	職場の雰囲気 58.6	労働時間 46.2	自分を生かすこと 40.8
韓 国	収 入 82.7	将来性 49.8	仕事内容 47.1	労働時間 45.4	職場の雰囲気 41.6
アメリカ	収 入 88.7	労働時間 73.9	仕事内容 57.3	職場の雰囲気 54.8	将来性 53.2
イギリス	収 入 81.4	労働時間 65.2	将来性 49.7	職場の雰囲気 47.6	能力を高める機会 43.8
フランス	収 入 76.8	仕事内容 48.4	職場の雰囲気 45.7	将来性 44.1	労働時間 38.2

(注) 上位5位まで示した。

複数回答が認められている。

内閣府「第8回世界青年意識調査」(2009年)により作成。

- ① 「仕事内容」はいずれの国においても，上位5位までに入っている。
- ② 「収入」はいずれの国においても，8割以上の回答を集めている。
- ③ 「労働時間」は，いずれの国においても5割以上の回答を集めている。
- ④ 「自分を生かすこと」は，日本以外の国では上位5位までに入っていない。

倫理, 政治・経済

問3 古代ギリシアの自然哲学者についての記述として最も適当なものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① ピュタゴラスによれば万物の根源は数であり, 万物は数的比例関係に従って秩序ある調和を保っている。
- ② ヘラクレイトスによれば, 自然は絶えず生滅変化する生命体であり, そのような自然の根源は水である。
- ③ デモクリトスによれば, つねに流転し止まることのないこの世界の根源は, 永遠に生きる火である。
- ④ タレスによれば, 万物の根源は原子であり, この原子が離合集散することによって万物が生滅変化する。

問4 世界宗教の一つであるイスラーム教に関する記述として最も適当なものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。 18

- ① 救世主ムハンマドに下された神の啓示を記した『クルアーン(コーラン)』は, イスラーム法(シャリーア)やイスラーム文化の基幹をなす唯一の聖典である。
- ② ムスリムには, 神・神の子・聖典・救世主・来世・天命を信じ, 罪の告白・礼拝・断食・喜捨・メッカへの巡礼を実践することが求められる。
- ③ イスラーム圏では今日, 欧米的な近代化に抵抗して原理主義的なイスラーム信仰を中心とした政治体制や社会制度を実現しようとする運動が見られる。
- ④ イスラームとはもともと神への絶対的服従を意味するので, 神に仕える特別な存在としての聖職者が, 今日でも信仰面だけでなく政治や社会において絶対的な権威を有している。

問 5 情報の取り扱いに関する日本の制度や現状に関する記述として最も適切なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 19

- ① 民間事業者の扱う個人情報の適切な取り扱いを義務づける法律がないため，その制定が望まれている。
- ② 情報公開法の制定により，中央省庁の保有する情報の公開を，誰でも請求することができるようになった。
- ③ 著作権法が改正され，音楽 CD や書籍などの複製が，私的に使用することを目的とする場合も含め，一切禁止されることとなった。
- ④ 虚偽の情報が伝えられることを防ぐため，テレビ番組や新聞の記事の内容について，政府が事前に審査することが一般的となった。

第4問 次の文章を読んで、下の問い(問1～6)に答えよ。(配点 14)

近代の①民主主義は、人権尊重の理念をはじめとして、法の支配や権力分立などの政治原理によって支えられ発展してきた。これらのうち人権尊重の理念は、歴史的には17・18世紀の市民革命期に、人間は生まれながらに同等の権利を有しており、たとえ国家といえどもそれを奪うことはできないという考えとして姿を現した。たとえば、この時期にホッブズ・ロック・ルソーらによって唱えられた②社会契約説は、人間が生まれながらに有する権利、すなわち自然権を有する諸個人の存在を前提とし、そこから社会や国家のあり方を論じた。また、アメリカやフランスの市民革命期に登場したいくつかの歴史的文書も、この自然権の考えを不可欠の前提としている。

しかし、失業や貧困など社会問題が激化するようになると、これらの文書の限界が次第に顕わになる。つまり、これらの文書には欠けていた経済的・社会的弱者の権利を保障する必要性が生じたのである。そして、このようなことを背景にして、20世紀に入ると人権保障の歴史に新たな動きが現れる。1919年に制定されたワイマール憲法が、「人間たるに値する生活」を保障するために必要な権利などを明文で規定したことは、その代表的な例である。

そして、第二次世界大戦後のわが国のあり方もまた、こうした人権保障の発展の歴史を抜きにして語ることができない。それは何よりもまず、③日本国憲法が④基本的人権を永久不可侵の権利と規定し、⑤自由権だけでなく⑥生存権などの社会権も保障しようとしていることに表れている。しかし、その一方で、現実の社会生活の中で基本的人権が十分保障されているとは言えないという状況もあり、こうした状況を改善するための不断の努力を怠ってはならないだろう。

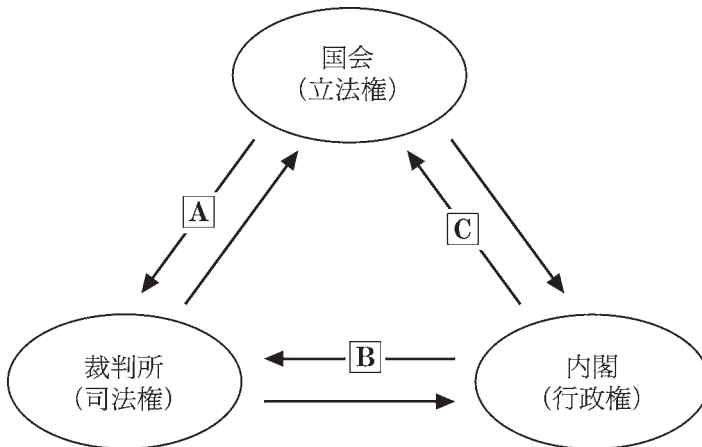
問1 下線部㉔に関連して，国民の意思を国政に反映させる上で重要な働きをしている政党についての記述として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① 日本国憲法は，政党の設立や活動について，直接詳細な制限を設けている。
- ② アメリカでは，共和党と民主党による二大政党制が長期間継続している。
- ③ 選挙権の拡大につれて，政党は，名望家政党から大衆政党へと変貌^{へんぼう}をとげた。
- ④ 第二次世界大戦前の日本においても，政党内閣が成立したことがある。

問2 下線部㉕に関連して，近代国家の成立を理論面で基礎づける社会契約説を唱えた人物であるホッブズ，ロック，ルソーの主張内容として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① ホッブズは，国家が保護すべき人々の自然権を，各人が自らの生命，自由，財産を平穩に享受する権利と捉えた。
- ② ホッブズとルソーは，国家が成立する以前の自然状態を，人々が平和のうちに共存する理想的な状態であると考えた。
- ③ ロックとルソーは，いずれも，社会契約を，自然権を国家に対して全面的に譲渡する人民の合意と捉えた。
- ④ ルソーは，人民の一般意志は代表され得ないとする立場から，間接民主制（代表民主制）ではなく直接民主制を主張した。

問3 下線部㉔に関連して, 次の図は, 日本の国会(立法権)・内閣(行政権)・裁判所(司法権)相互の関係を示すものであり, 図中の矢印は, それぞれ, それらが向けられている機関に対するコントロールを表している(たとえば, 国会から裁判所に向けられた矢印は, 国会の裁判所に対するコントロールを表す)。図中の矢印A～Cに当てはまるものの組合せとして最も適当なものを, 下の①～⑥のうちから一つ選べ。 22



- ① A 弾劾裁判所の設置 B 行政訴訟の終審裁判
C 衆議院の解散
- ② A 裁判所の内部規律に関する規則の制定 B 下級裁判所裁判官の任命
C 国政調査権
- ③ A 下級裁判所裁判官の任命 B 弾劾裁判所の設置
C 国政調査権
- ④ A 下級裁判所裁判官の任命 B 裁判所の内部規律に関する規則の制定
C 衆議院の解散
- ⑤ A 下級裁判所裁判官の任命 B 行政訴訟の終審裁判
C 国政調査権
- ⑥ A 弾劾裁判所の設置 B 下級裁判所裁判官の任命
C 衆議院の解散

問4 下線部④に関連して，基本的人権の行使は「公共の福祉」によって制約される場合があるが，それについては，人権に内在する制約と政策的観点からの制約という，二つの根拠があるとする考えがある。この考えに立ったとき，次の文章中の ア ～ エ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを，下の①～④のうちから一つ選べ。 23

ある人の権利の行使が他の人の権利を不当に侵害する場合がある。このとき，権利を侵害される側の人権を守るためには，権利を侵害している側の権利の行使を制約する必要が生じる。この場合は ア ということができる。一方，公共の便益を図るため，経済的自由権が制限されることがある。この場合は イ ということができる。

かつて，ある出版社が特定の個人を誹謗中傷する内容の記事を掲載した雑誌を刊行しようとして，その雑誌の刊行が事前に差し止められたことがある。この場合，出版社の表現の自由に対し ウ が加えられたということができる。また，独占禁止法によって企業の経済活動が規制されることがあるが，これは エ ということができる。

- | | |
|-------------------|------------------|
| ① ア・ウ — 人権に内在する制約 | イ・エ — 政策的観点からの制約 |
| ② ア・エ — 人権に内在する制約 | イ・ウ — 政策的観点からの制約 |
| ③ イ・ウ — 人権に内在する制約 | ア・エ — 政策的観点からの制約 |
| ④ イ・エ — 人権に内在する制約 | ア・ウ — 政策的観点からの制約 |

倫理, 政治・経済

問 5 下線部㉔に関連して、日本国憲法で保障される精神の自由やそれをめぐる判例についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

24

- ① 明治憲法で保障されていなかった信教の自由と表現の自由は、日本国憲法において初めて保障された。
- ② 国家に対する反逆的な危険思想とみなされた場合は、その思想が内心にとどまる場合でも制約される。
- ③ 最高裁判所は、犯罪捜査のために通信を傍受することを可能とした通信傍受法を違憲と判断したことがある。
- ④ 最高裁判所は、市有地を宗教団体に無償で提供していた市の行為を違憲と判断したことがある。

問 6 下線部㉕に関して、1990年代以降の日本の社会保障制度改革に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

25

- ① 厚生年金法の改正によって、厚生年金の支給開始年齢が65歳から70歳へ引き上げられた。
- ② 公的年金の財源調達方式が、賦課方式から積立方式へ変更された。
- ③ 健康保険法の改正によって、医療費の被保険者本人の負担割合が2割となり、その後さらに3割に引き上げられた。
- ④ 老人保健法が廃止され、70歳以上の高齢者の医療費を無料化する後期高齢者医療制度が導入された。

(下書き用紙)

倫理，政治・経済の試験問題は次に続く。

第5問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

㉑裁判所は、社会に生起するさまざまな紛争を、法に基づいて公正に解決することを通して国民の権利を守ることを任務としている。そのため、憲法は㉒裁判官の職権の独立を明文で規定し、公正な裁判を保障している。また、裁判には紛争の性格やその解決の仕方などの違いに応じて㉓民事裁判と刑事裁判の二つがあり、それぞれ慎重な判断が行われるように原則として三度、審理の機会を与える㉔三審制が採用されている。

ところで、従来の㉕日本の司法制度は、検察官や弁護士、裁判官という法律の専門家が中心となって運用されてきたため、一般の国民にとってはなじみが薄い存在だった。そこで、1990年代末以降に着手された㉖司法制度改革においては、国民に身近な司法の実現や国民の司法参加の拡充が検討され、その一環として㉗裁判員制度が導入された。

以上の他、他の先進国と比較して法曹三者(裁判官・検察官・弁護士)の数が少ないなど、日本では今なお国民の裁判を受ける権利が必ずしも十分に実現されていないとする指摘もある。この点については、質の高い法曹の育成と司法試験合格者の増員をめざして法科大学院を設置したり、司法サービスの充実を図るために日本司法支援センター(法テラス)を設立するなど、さまざまな方策が試みられているが、課題も多いのが現状である。

問1 下線部㉑に関連して、今日の日本の裁判所についての記述として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 特別裁判所として、皇室裁判所が設置されている。
- ② 知的財産権に関する事件を専門的に取り扱う知的財産高等裁判所が、東京高等裁判所の特別支部として設置されている。
- ③ 少年事件や家事審判を扱う裁判所として簡易裁判所が設置されている。
- ④ 非行のあった国会議員を裁く特別裁判所が設置されている。

問2 下線部⑥についての記述として最も適当なものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 裁判官の職権の独立を保障するために, 判決の言い渡しは原則として非公開で行われる。
- ② 最高裁判所が下級裁判所の裁判官に判決の内容に関して具体的な指示を与えることは, 裁判官の職権の独立を侵害することになるので許されない。
- ③ 裁判官の職権の独立を保障するため, 裁判官の定年は定められていない。
- ④ 行政機関は裁判官の懲戒処分を行うことができるが, 罷免することは裁判官の職権の独立を侵害することになるので認められていない。

問3 下線部㉔に関連する記述として適当でないものを, 次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① 経済的理由などにより弁護人を依頼できない民事裁判の当事者のために, 国選弁護人制度が設けられている。
- ② 刑事被告人の権利として黙秘権が保障されており, 刑事被告人は公判においても供述を強制されない。
- ③ 国や地方公共団体の公権力の行使にかかわる行政事件の裁判は, 民事裁判や刑事裁判と同様に司法裁判所において行われる。
- ④ 個人間で財産や権利などをめぐり争いが生じた場合, 裁判所の判決のほか, 和解により解決する方法もある。

倫理, 政治・経済

問 4 下線部㉔に関連して、日本の三審制に関する記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① 刑事裁判の場合、上訴できるのは被告人に限られている。
- ② いずれの裁判でも、最高裁判所が第三審としての裁判を行う。
- ③ 憲法判断が必要となる事件には三審制は適用されない。
- ④ 有罪判決が確定した後、判決に重大な疑いを生じさせるような新たな証拠などが見つかったときは、裁判をやり直す制度がある。

問 5 下線部㉕に関連して、裁判所以外にも紛争を処理する機能をもつ機関があるが、それについての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① 労使紛争を解決する手段の一つとして、労働委員会による調停などの制度がある。
- ② 行政機関は、一部の事件については終審としての裁判を行うことができる。
- ③ 自衛隊内部での紛争は、軍法会議で裁判が行われる。
- ④ 国の行政に不服がある場合は、オンブズマン(行政監察官)に申し立て、是正してもらうことができる。

問 6 下線部㉖に関連して、近年の司法制度改革によって導入された制度についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① 新たに検察審査会制度が導入されることになった。
- ② 被害者や遺族が、法廷で被告人に質問をしたり意見の陳述などを行うことが認められるようになった。
- ③ 裁判の迅速化を図るため、公訴時効が短縮された。
- ④ 重大な刑事事件の被害者や遺族が、検察官に代って起訴できるようになった。

問 7 下線部⑧に関連して，裁判員裁判についての記述として適当でないものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

32

- ① 裁判員裁判は，殺人など重大な刑事事件の第一審のみに導入されている。
- ② 裁判員裁判は，原則として裁判員 6 名と裁判官 3 名で行われる。
- ③ 裁判員は，裁判官とともに被告人の有罪・無罪の認定および量刑を行う。
- ④ 裁判員に選ばれると，いかなる理由があっても辞退することはできない。

第6問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

㉑ 私たちは、日々の生活に必要な物資やサービスを、市場で購入し消費している。消費を主に担う経済主体が家計であるのに対し、生活に必要な物資やサービスの生産を担う経済主体が企業である。企業には、個人が資金を出して経営する個人企業もあるが、今日の経済社会では㉒ 各種の会社企業が一般的な形態となっている。

会社企業の中でも中心的な存在となっているのが、㉓ 株式会社である。大企業はもちろん、日本では㉔ 中小企業あるいは零細企業でも、この形態をとる企業は数多い。株式会社は、株式を発行することで多くの人々から資本を調達し、それをもとに営利活動を行う。そして、得られた利潤の一部が、㉕ 出資者である株主に配当として分配される仕組みになっている。投資家である株主の多くは、配当の受取りや株価に密接にかかわる業績には関心をもつが、㉖ 会社の経営に積極的に参加することは稀である。

その一方で、今日では企業は単に利潤を追求するのみならず、㉗ 社会的責任(CSR)を果たすことが強く求められており、配当や株価以外のものに関心を寄せる投資家も現れている。たとえば、株式投資をするにあたって、企業が環境に配慮した活動をしているかどうかや、社会貢献活動をどの程度実践しているかなどを考慮して投資先を決定するなど、収益性と公益性の両立をめざそうとする投資が社会的責任投資(SRI)として注目されてきている。

問1 下線部㉔に関連して、消費者に関する日本の法制度についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 33

- ① インターネットで購入申込みをして契約を結んだ場合には、クーリングオフ制度に基づき、その契約をいつでも解除することができる。
- ② 欠陥商品を購入して被害を受けた消費者が、製造物責任法に基づいて賠償を求めるためには、メーカーの過失を立証する必要がある。
- ③ 消費者契約法によれば、重要事項について事実と異なることを告げられていた場合には、消費者はその契約を取り消すことができる。
- ④ 本人が同意すれば、法定利率を超える利率で資金を借りる契約も有効とされ、その利率で利子を支払う法的義務が生じる。

問2 下線部㉕に関連して、日本の会社法に規定されている企業形態で、出資者全員が有限責任社員であり、利益の分配や議決権などについて会社の定款^{ていかん}で独自に定めることができるものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① 有限会社
- ② 合名会社
- ③ 合資会社
- ④ 合同会社

問3 下線部㉖に関連して、日本の株式会社についての記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 株主総会を設置しないタイプの株式会社も認められている。
- ② 取締役会は株式会社の最高意思決定機関である。
- ③ 株主はいつでも株式会社から出資金の払戻しを受けることができる。
- ④ 最低資本金制度は設けられていない。

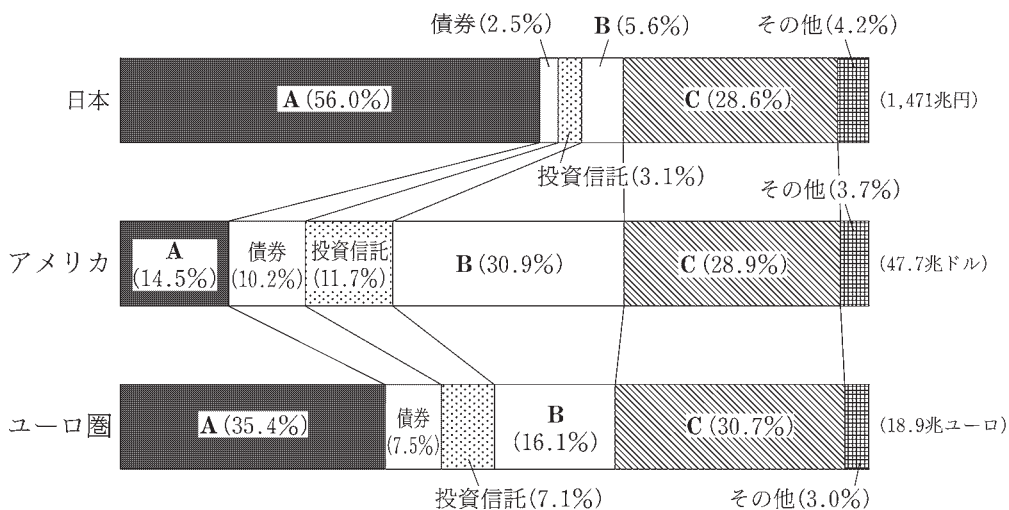
倫理，政治・経済

問 4 下線部④の中小企業に関する日本の状況についての記述として適当でないものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

36

- ① 中小企業の創造的な事業活動の促進をめざす政策が行われている。
- ② 一般に，大企業に比べて資本装備率が高いため，労働生産性が低い。
- ③ 大企業の製品製造に必要な部品などの製造を担う下請企業が少なくない。
- ④ 地域に根差した独自の産品を生産する地場産業には，中小企業が多くみられる。

問 5 下線部㉔に関連して，次の図は2011年時点における家計の資産構成を，日本，アメリカ，ユーロ圏について示したものである。図中のA～Cに当てはまる資産の組合せとして正しいものを，下の①～⑥のうちから一つ選べ。 37



(注) 日本とアメリカは2011年9月末現在，ユーロ圏は2011年6月末現在。数値の処理上，各資産の割合の合計は必ずしも100%にならない。
(資料) 日本銀行調査統計局『資金循環の日米欧比較』(2011年12月)により作成。

- | | | |
|--------------|------------|------------|
| ① A 株式・出資金 | B 保険・年金準備金 | C 現金・預金 |
| ② A 株式・出資金 | B 現金・預金 | C 保険・年金準備金 |
| ③ A 保険・年金準備金 | B 株式・出資金 | C 現金・預金 |
| ④ A 保険・年金準備金 | B 現金・預金 | C 株式・出資金 |
| ⑤ A 現金・預金 | B 株式・出資金 | C 保険・年金準備金 |
| ⑥ A 現金・預金 | B 保険・年金準備金 | C 株式・出資金 |

倫理，政治・経済

問 6 下線部①に関連して，高度経済成長期における日本の企業経営についての記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 38

- ① 特定企業やグループとの間での取引関係を深めるのではなく，ライバル企業も含めた幅広い取引関係を築くことが一般的であった。
- ② 定年まで雇用を保障する雇用慣行や，従業員の生活面や福利厚生にも配慮する家族主義的経営とも呼ばれる状況がみられた。
- ③ 株式公開買付け (TOB) などの手法によって，欧米企業の M & A (合併・買収) を頻繁に行うことで事業規模を拡大した。
- ④ 事業を行うことなく他社の支配を目的に株式を保有する持株会社を頂点とする強固な企業系列が形成された。

問 7 下線部⑧に関連して，企業に求められる社会的責任には，環境保全に積極的に取り組むことのほか，社会規範を遵守することや，文化・芸術活動を促進すること，条約などで保障されている人権の擁護に取り組むこと，などをあげることができる。こうした社会的責任を果たすための企業の行動の例として適当でないものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 39

- ① 企業情報の積極的開示などを通じて，適切な経営をめざす。
- ② 開発途上国で困窮状態にある学齢期児童をフルタイム雇用する。
- ③ 飢餓救済のための基金を設け，利潤の一部をその基金に繰り入れる。
- ④ 演劇コンクールに必要な費用を拠出し，その開催を支援する。

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は，手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 解答は，解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば，

10

 と表示のある問いに対して③と解答する場合は，次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解	答	欄
10	①	②	● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

- 6 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが，どのページも切り離してはいけません。

問題を解く際は，「問題」冊子にも必ず自分の解答を記録し，試験終了後に配付される「学習の手引き」にそって自己採点し，再確認しなさい。
